

別添37 希少猛禽類の生息状況調査及び
鳥類の渡り時の移動経路調査の視野図

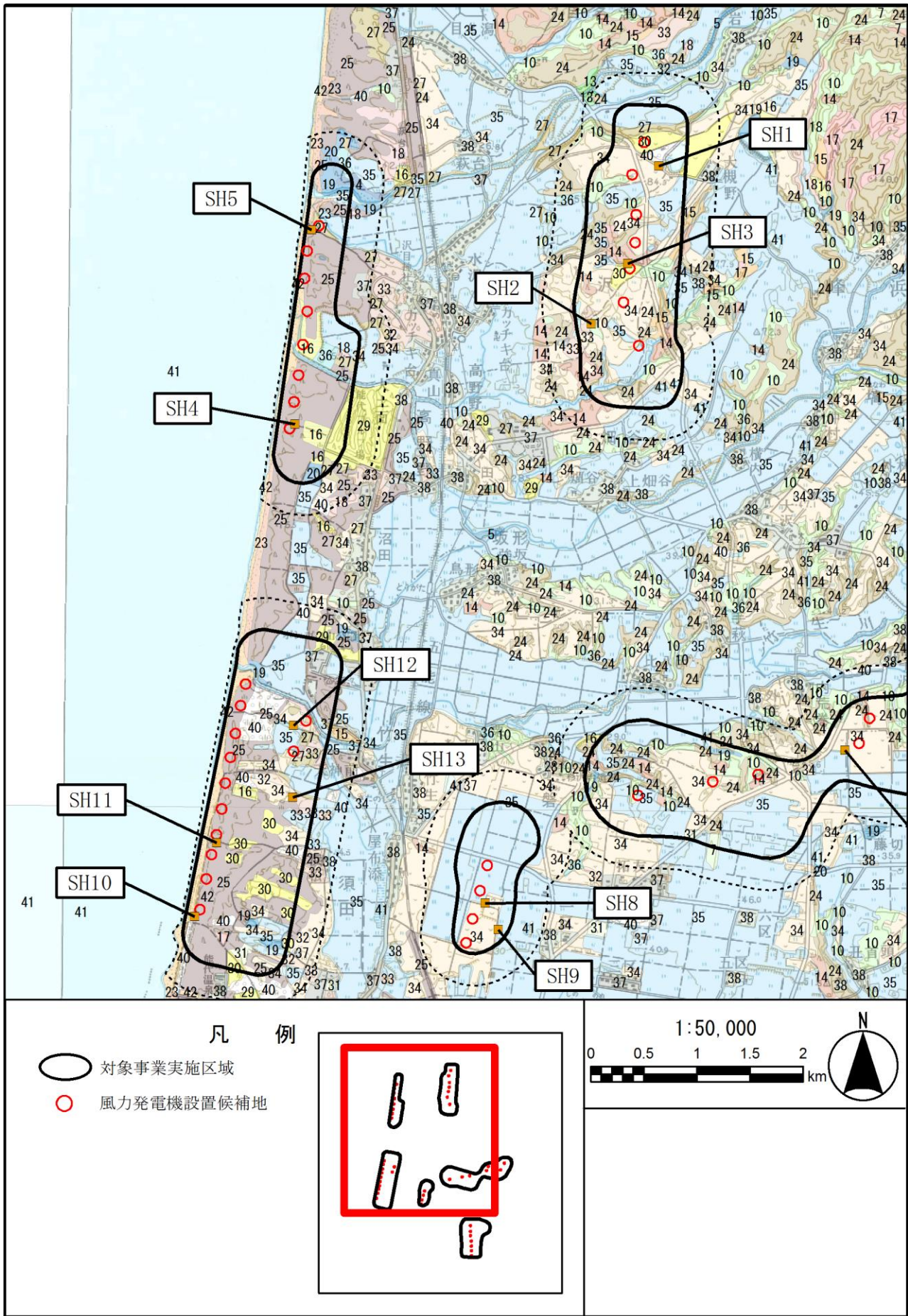
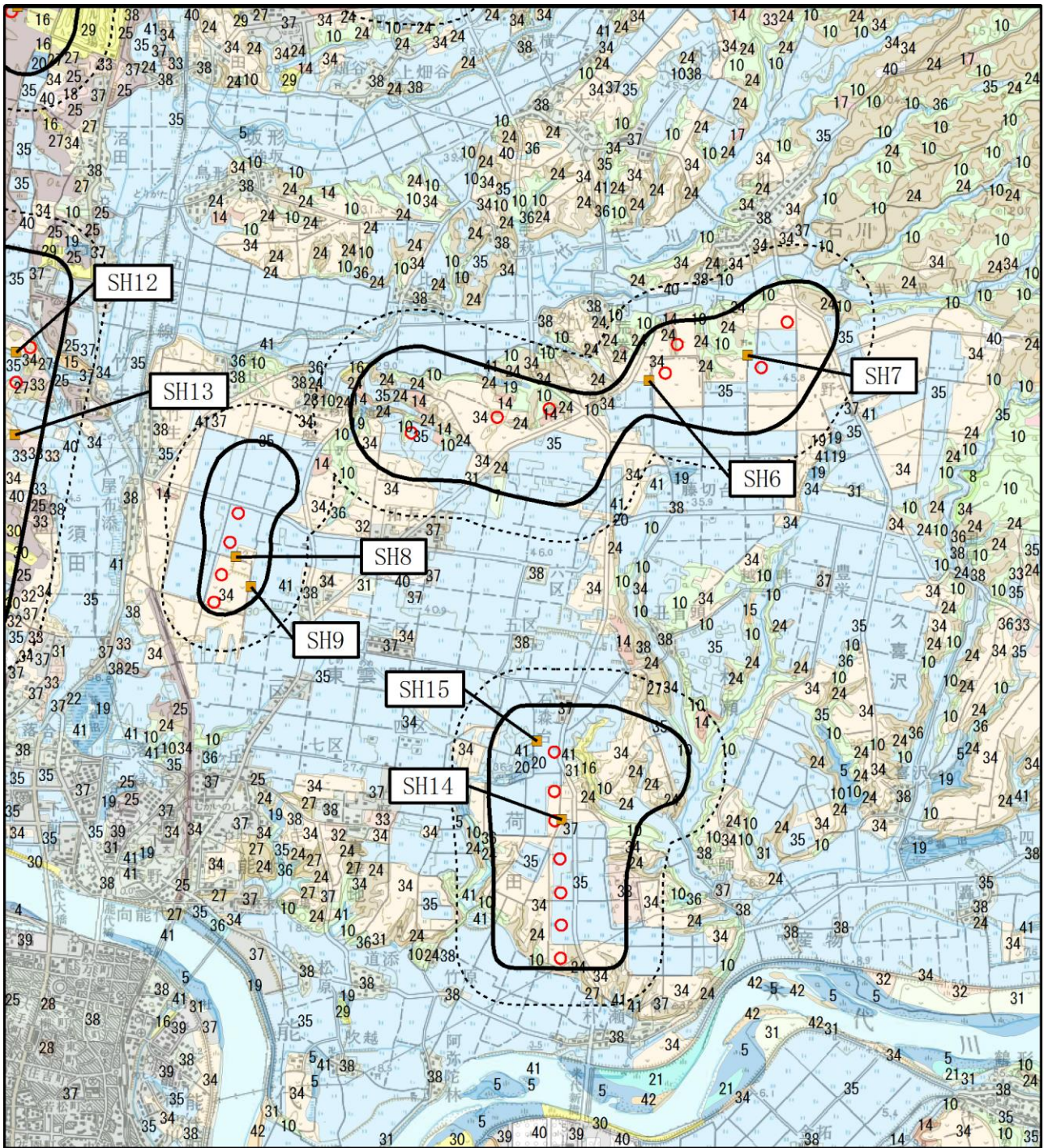


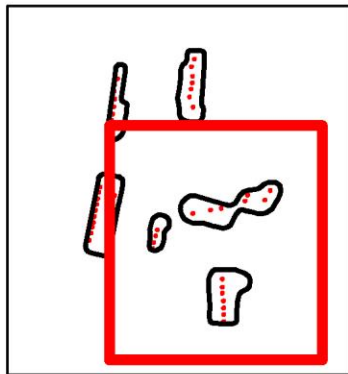


図1(1) 哺乳類のトラップ調査地点（生態系上位性種ノスリの餌資源調査地点）



凡 例

-  対象事業実施区域
-  風力発電機設置候補地



1:50,000



図1(2) 哺乳類のトラップ調査地点 (生態系上位性種ノスリの餌資源調査地点)

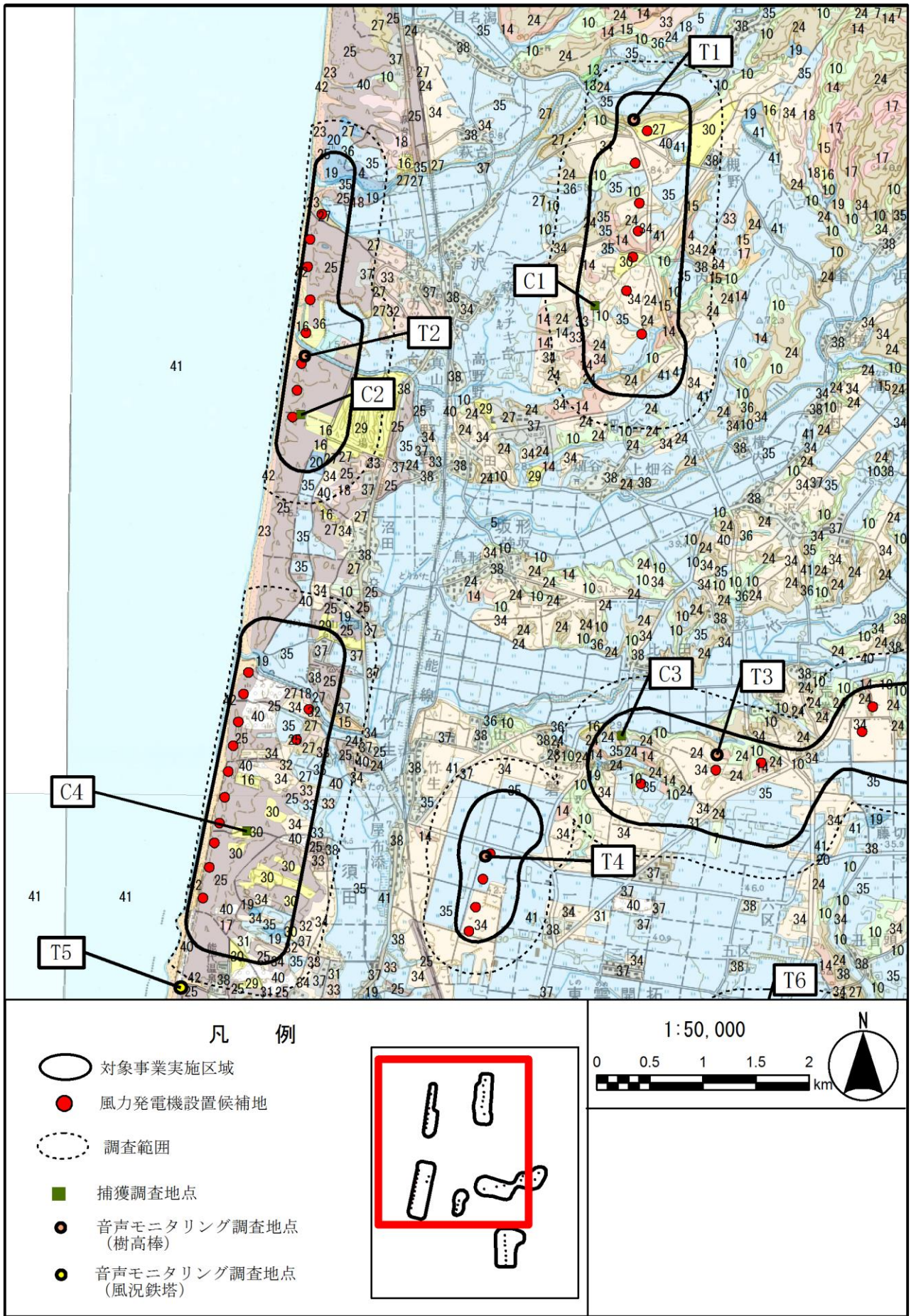


図2(1) 哺乳類(コウモリ類)の調査地点

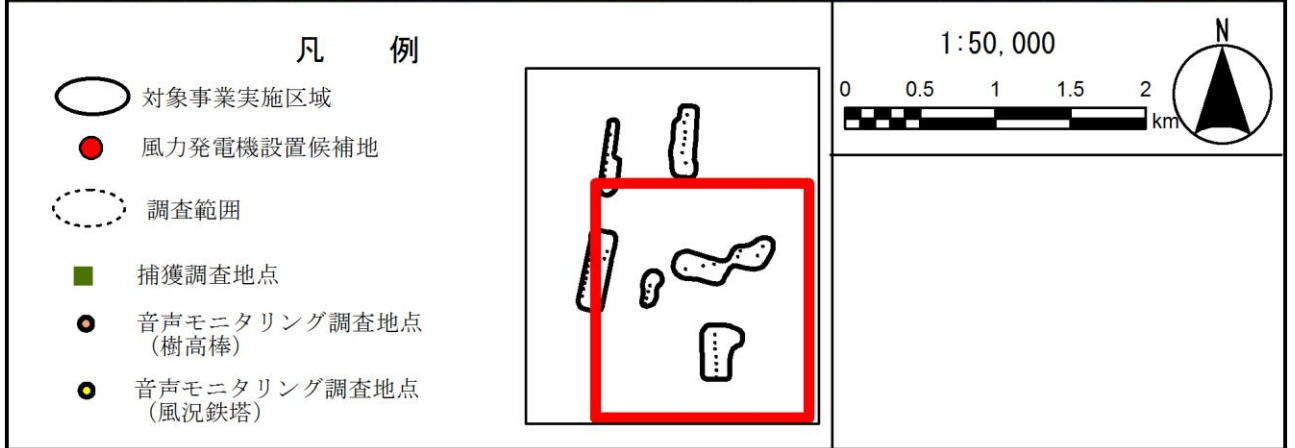
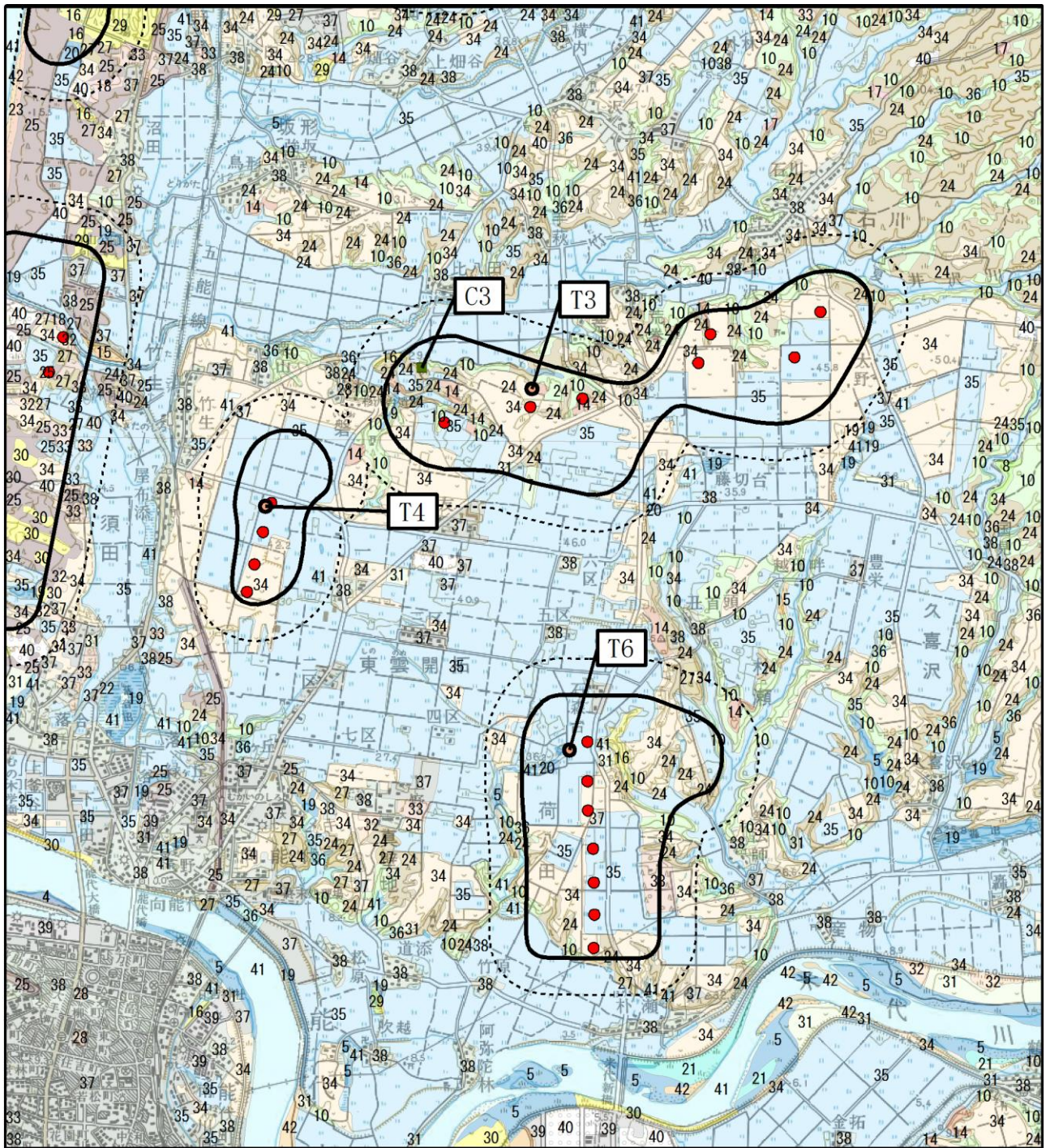


図 2(2) 哺乳類 (コウモリ類) の調査地点

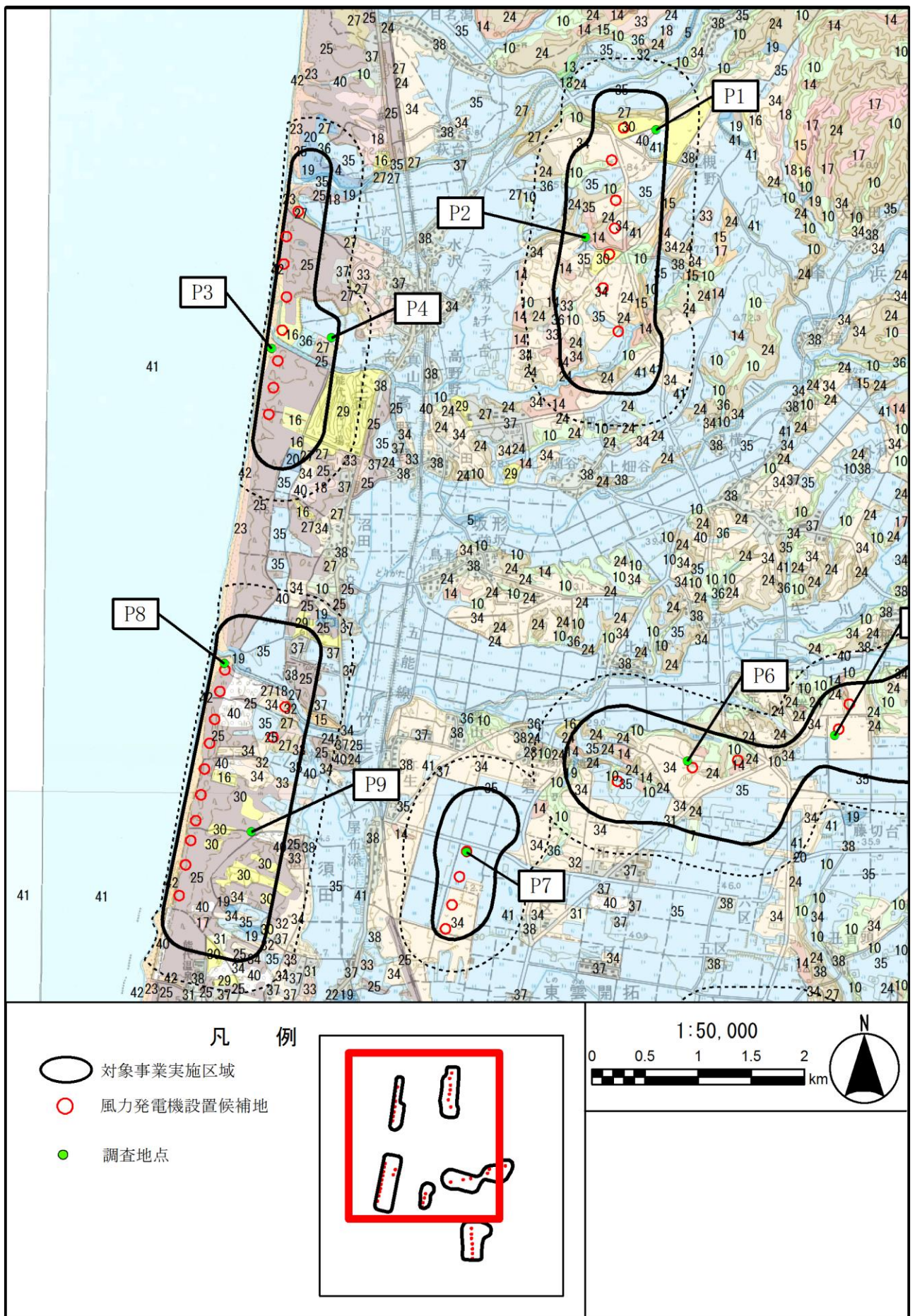


図 3(1) 鳥類の調査地点

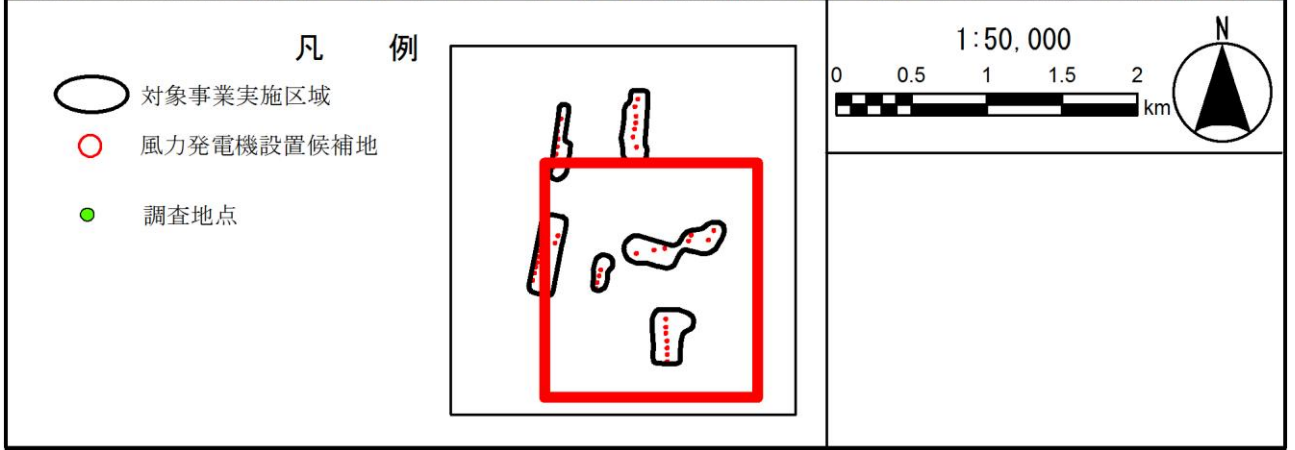
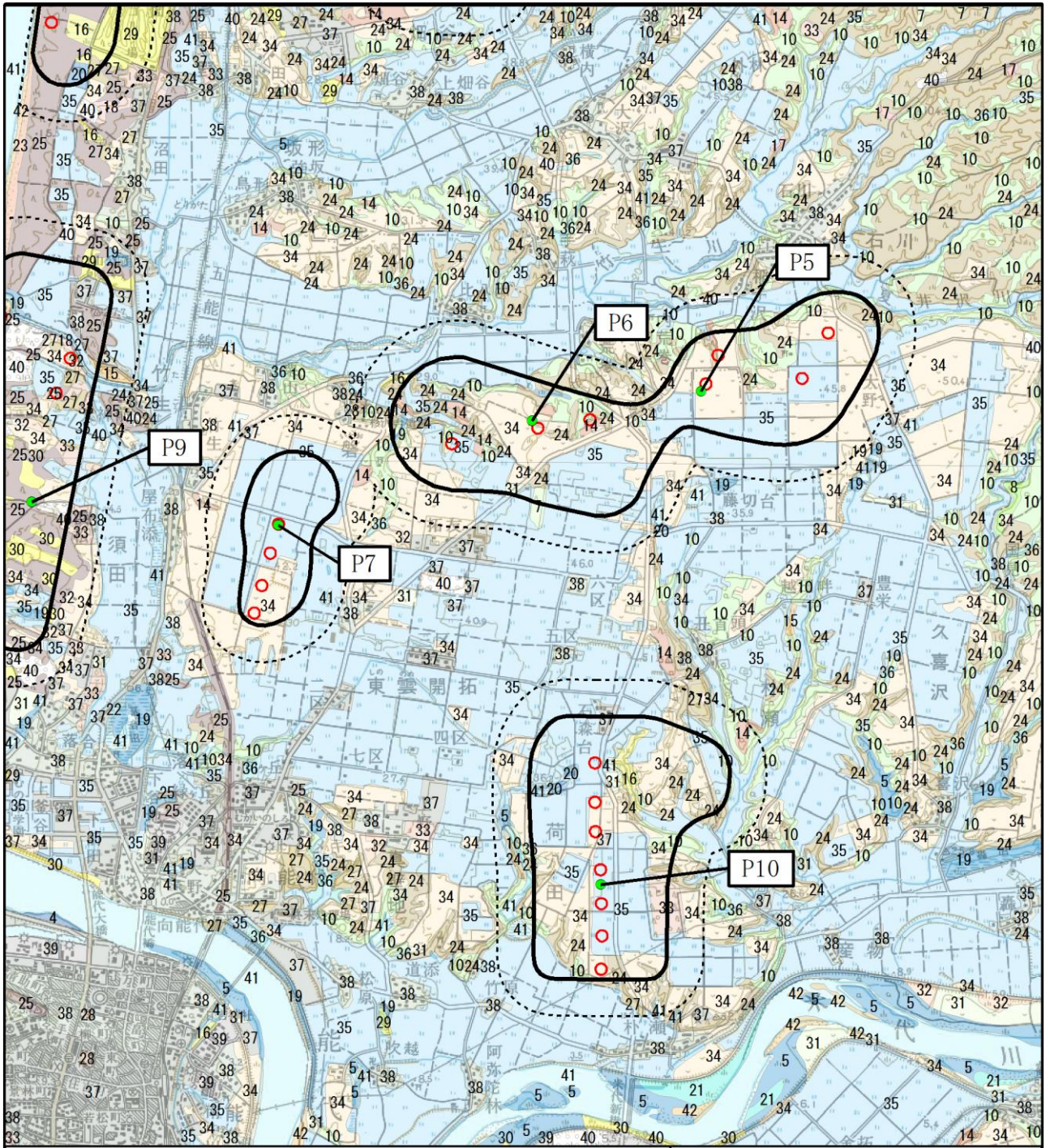


図 3(2) 鳥類の調査地点

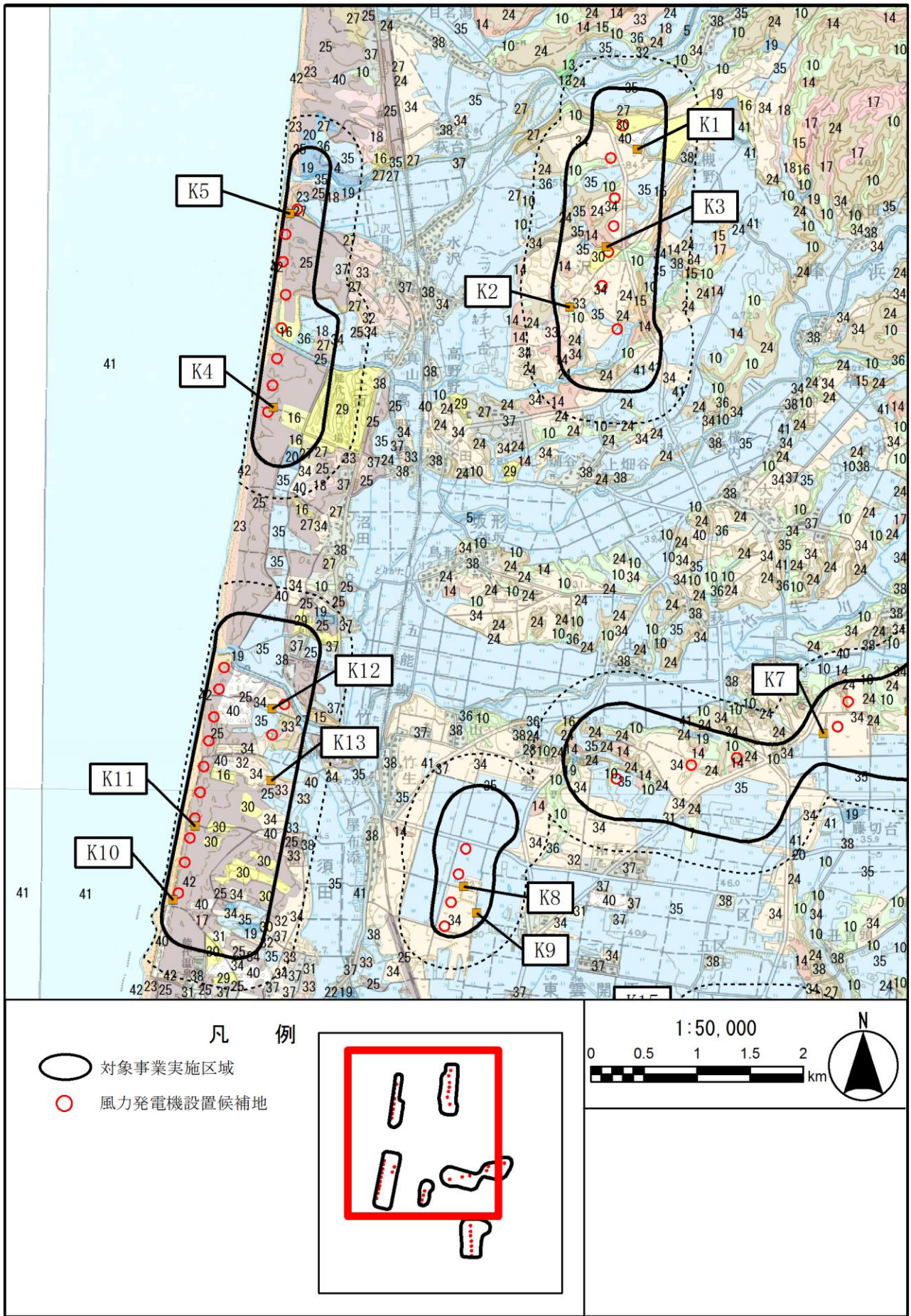
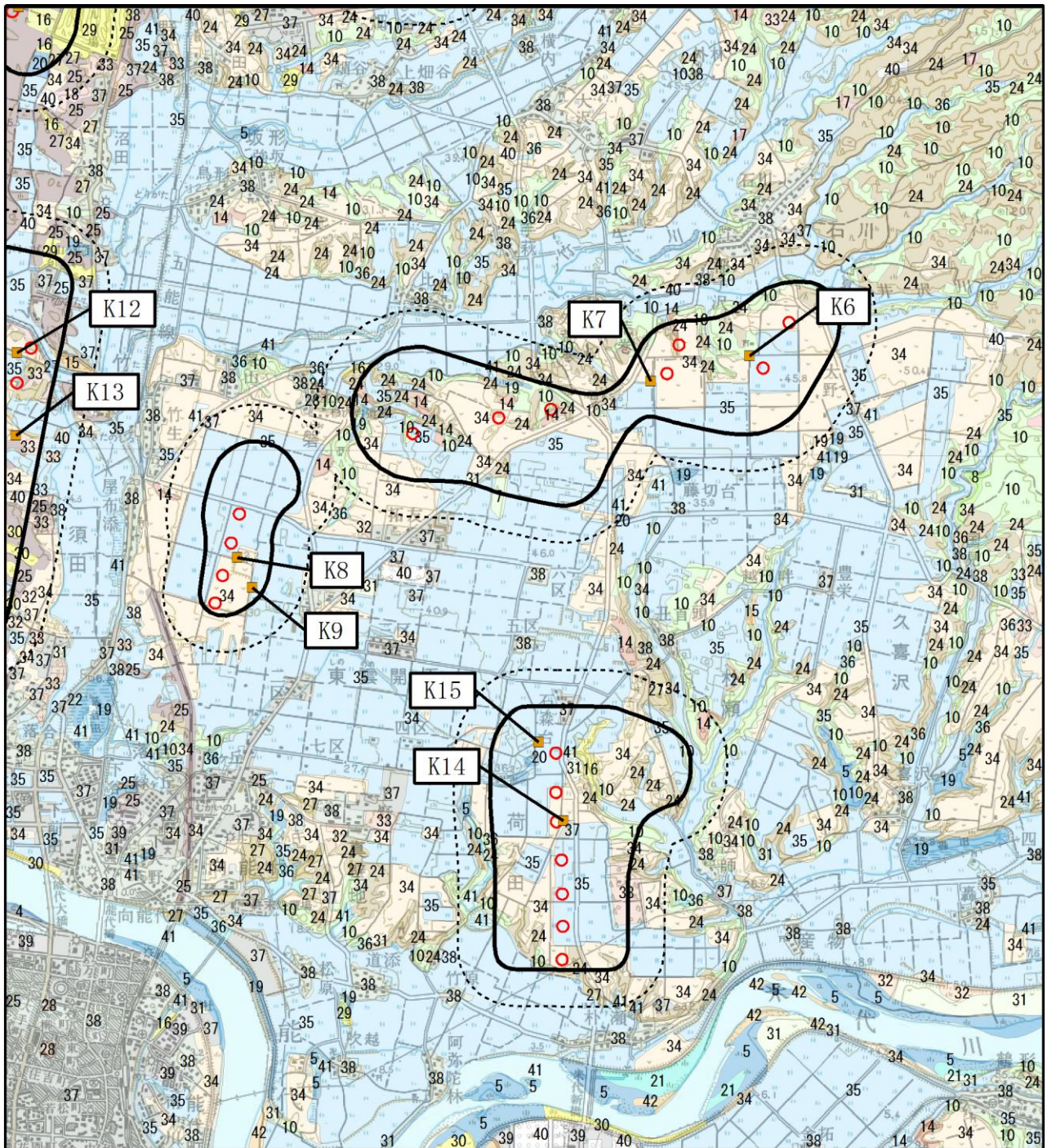




図4(1) 昆虫類の調査地点



- 凡 例
-  対象事業実施区域
 -  風力発電機設置候補地

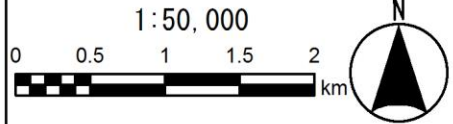
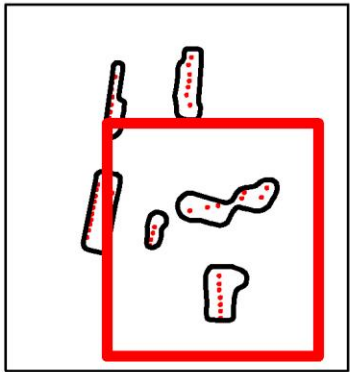


図 4(2) 昆虫類の調査地点

表 1 現存植生図凡例

植生区分	図中 No.	凡例名	統一凡例 No.
ブナクラス域自然植生	1	チシマザサ・ブナ群団	110100
	2	アカシデ群落	130402
	3	ジュウモンジシダー・サワグルミ群集	160101
	4	ヤナギ高木群落 (IV)	180100
	5	ヤナギ低木群落 (IV)	180200
ブナクラス域代償植生	6	ブナ・ミズナラ群落	220100
	7	オオバクロモジ・ミズナラ群集	220103
	8	カシワ群落 (V)	220200
	9	ウダイカンバ群落	220300
	10	オクチョウジ・ザクラ・コナラ群集	220501
	11	ミズナラ群落 (V)	221100
	12	オニグルミ群落 (V)	221200
	13	ケヤキ二次林	221300
	14	アカマツ群落 (V)	230100
	15	タニウツギー・ノリウツギ群落	240102
	16	ススキ群団 (V)	250200
	17	伐採跡地群落 (V)	260000
ヤブツバキクラス域代償植生	18	クズ群落	440200
河辺、湿原、塩沼地、砂丘植生	19	ヨシクラス	470400
	20	ミゾソバ・ヨシ群落	470401
	21	オギ群集	470502
	22	ヒルムシロクラス	470600
	23	砂丘植生	490000
植林地、耕作地植生	24	スギ・ヒノキ・サワラ植林	540100
	25	クロマツ植林	540300
	26	カラマツ植林	540700
	27	ニセアカシア群落	540902
	28	その他植林	541000
	29	ゴルフ場・芝地	560100
	30	牧草地	560200
	31	路傍・空地雑草群落	570100
	32	放棄畑雑草群落	570101
	33	果樹園	570200
	34	畑雑草群落	570300
	35	水田雑草群落	570400
	36	放棄水田雑草群落	570500
その他	37	市街地	580100
	38	緑の多い住宅地	580101
	39	工場地帯	580300
	40	造成地	580400
	41	開放水域	580600
	42	自然裸地	580700

注：1. 図中 No. は現存植生図内の番号に対応する。

2. 統一凡例 No. とは、「自然環境保全基礎調査 植生調査 (植生自然度調査)」(環境省 HP、閲覧：平成 29 年 12 月) の 1/25,000 現存植生図に示される 6 桁の統一凡例番号 (凡例コード) である。

「第 6、7 回自然環境保全基礎調査 (植生調査)」
(環境省、閲覧：平成 30 年 7 月) より作成

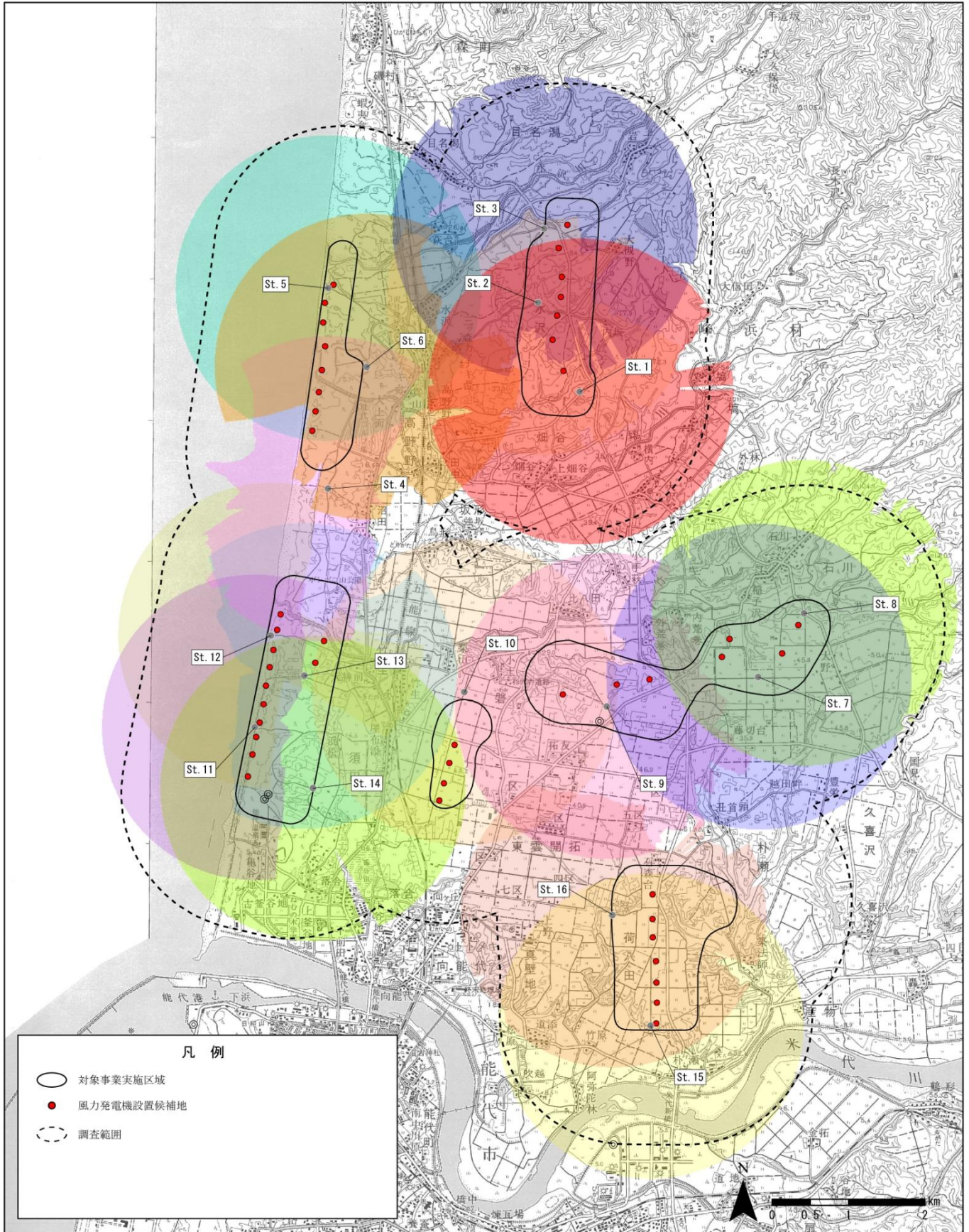


图 5(1) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (全地点)

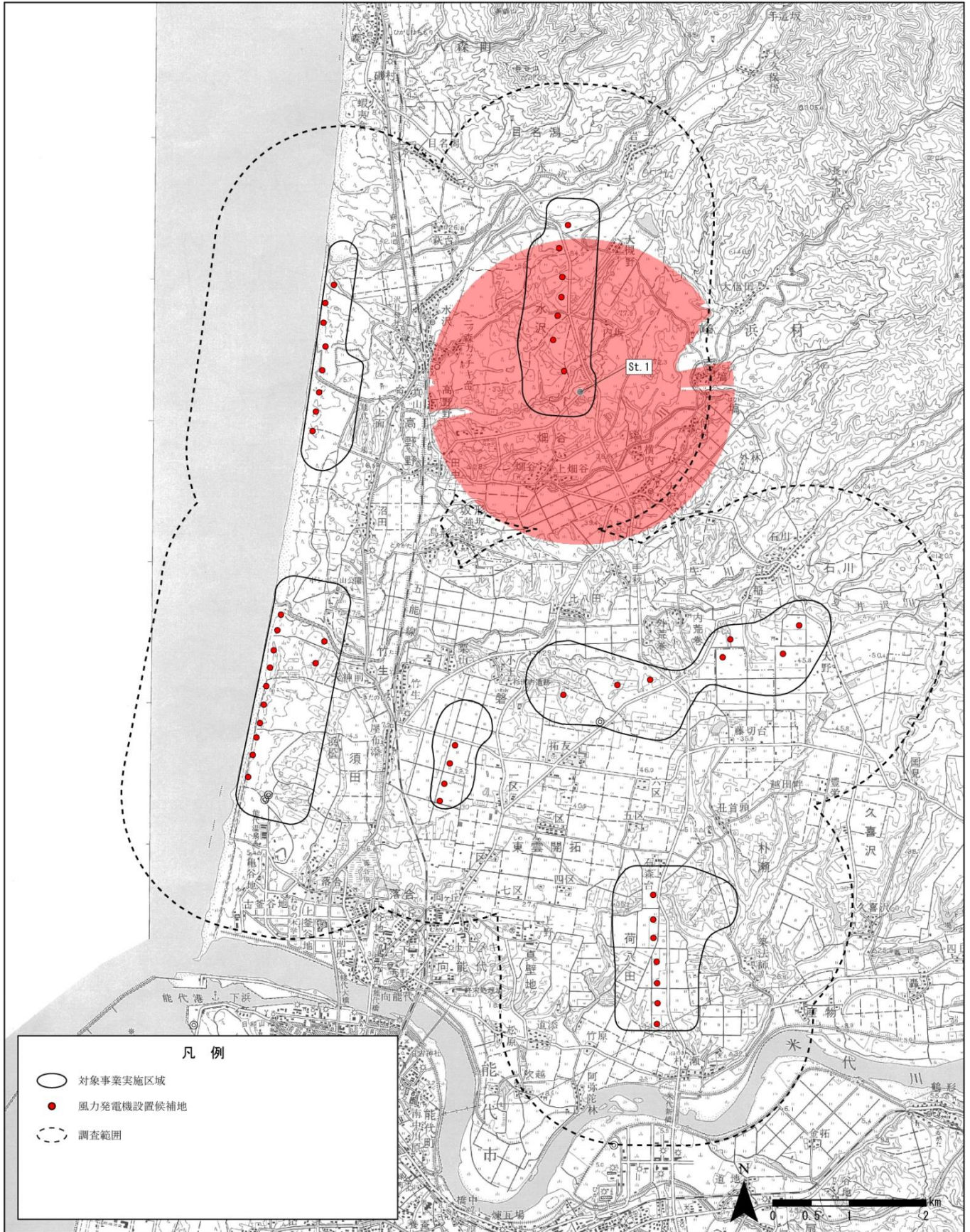


図 5(2) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 1)

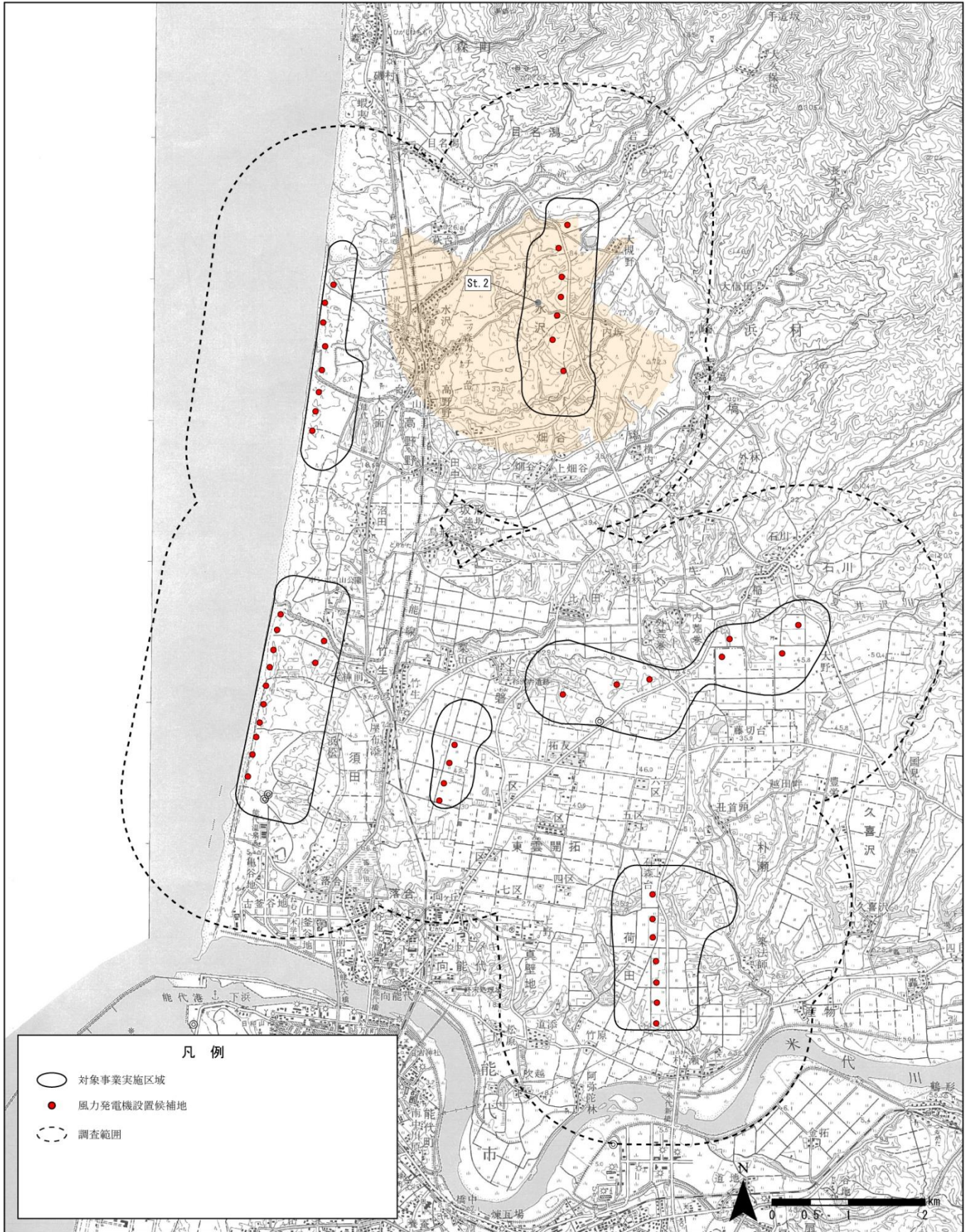


図 5(3) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 2)

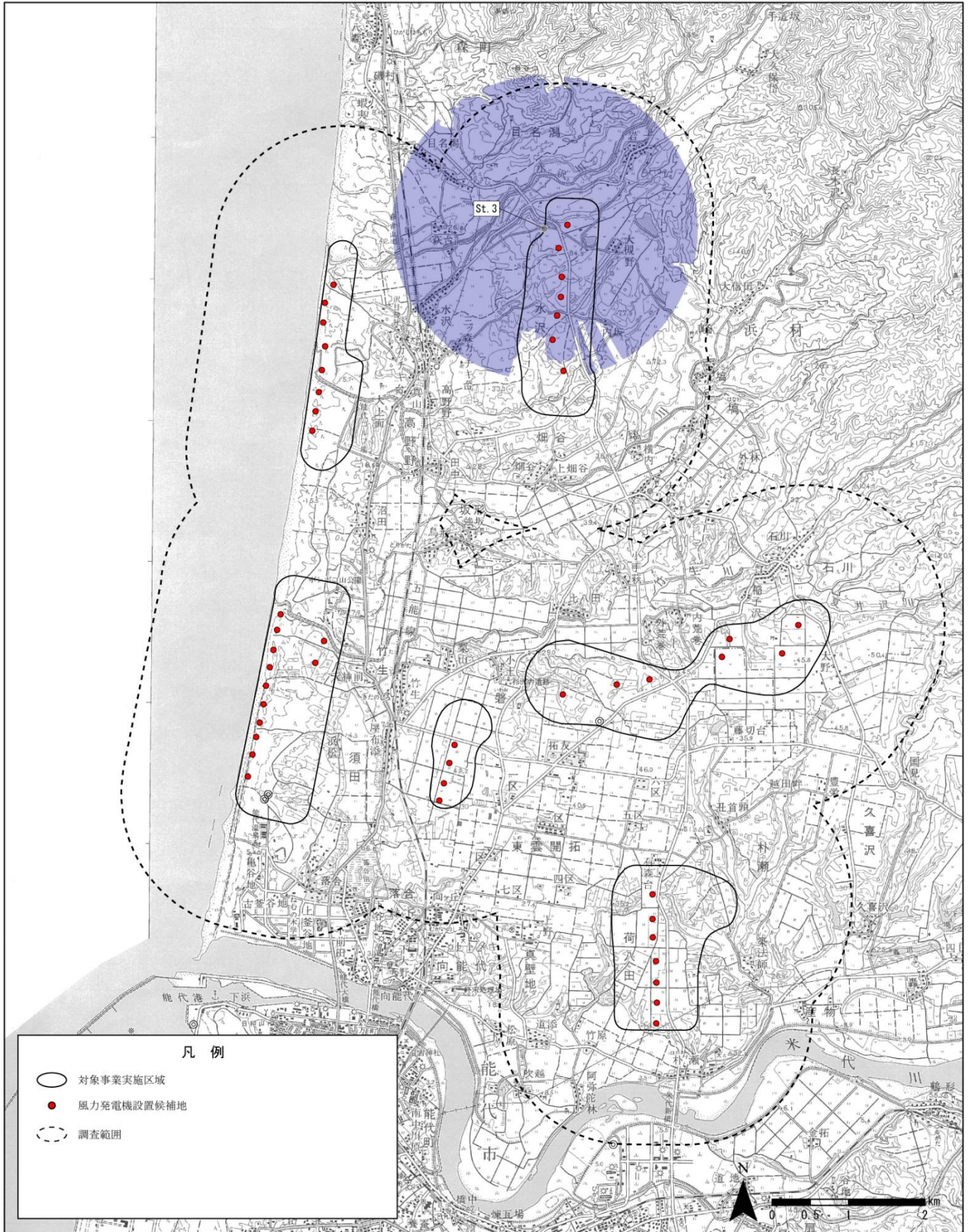


図 5(4) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 3)

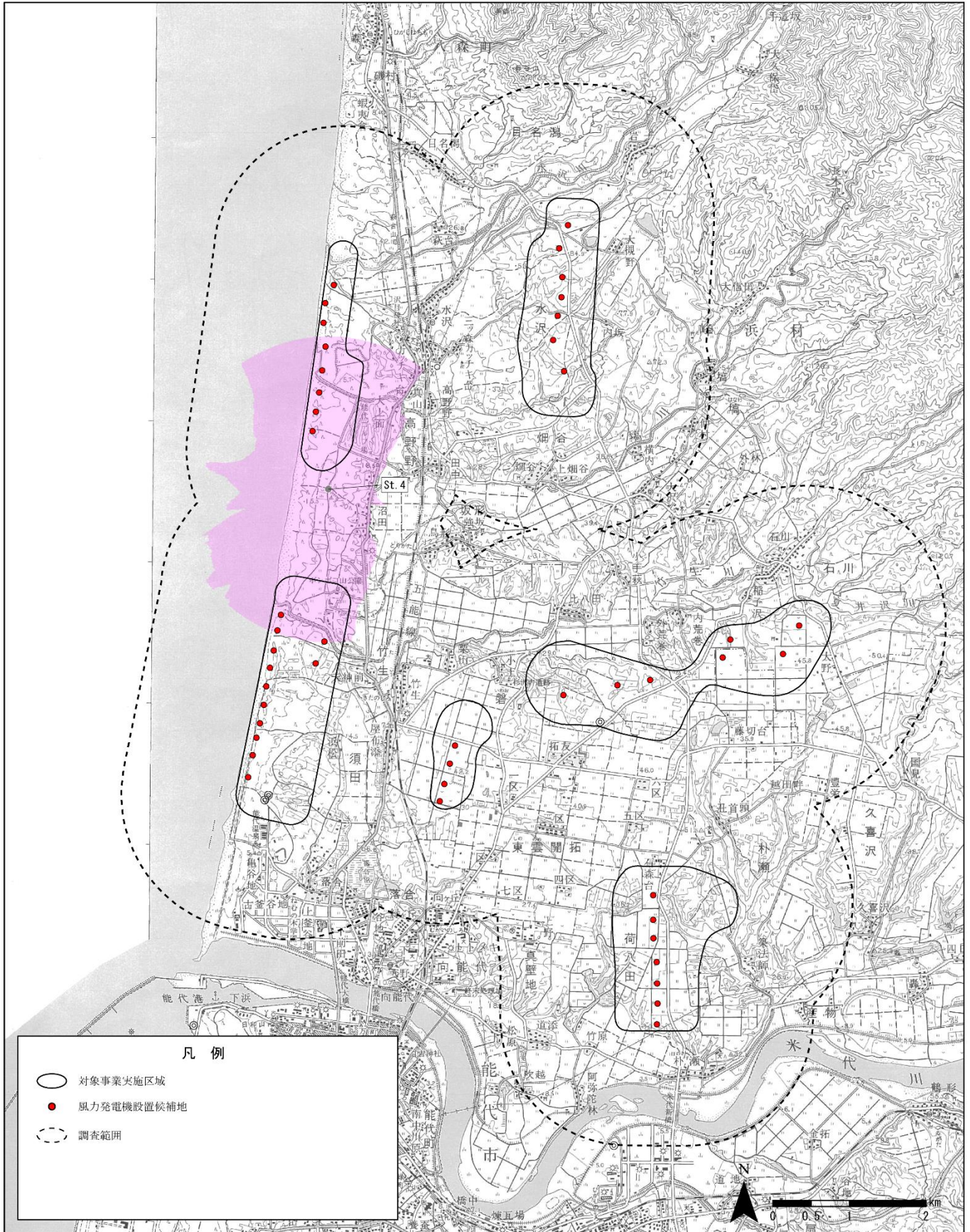


図 5(5) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 4)

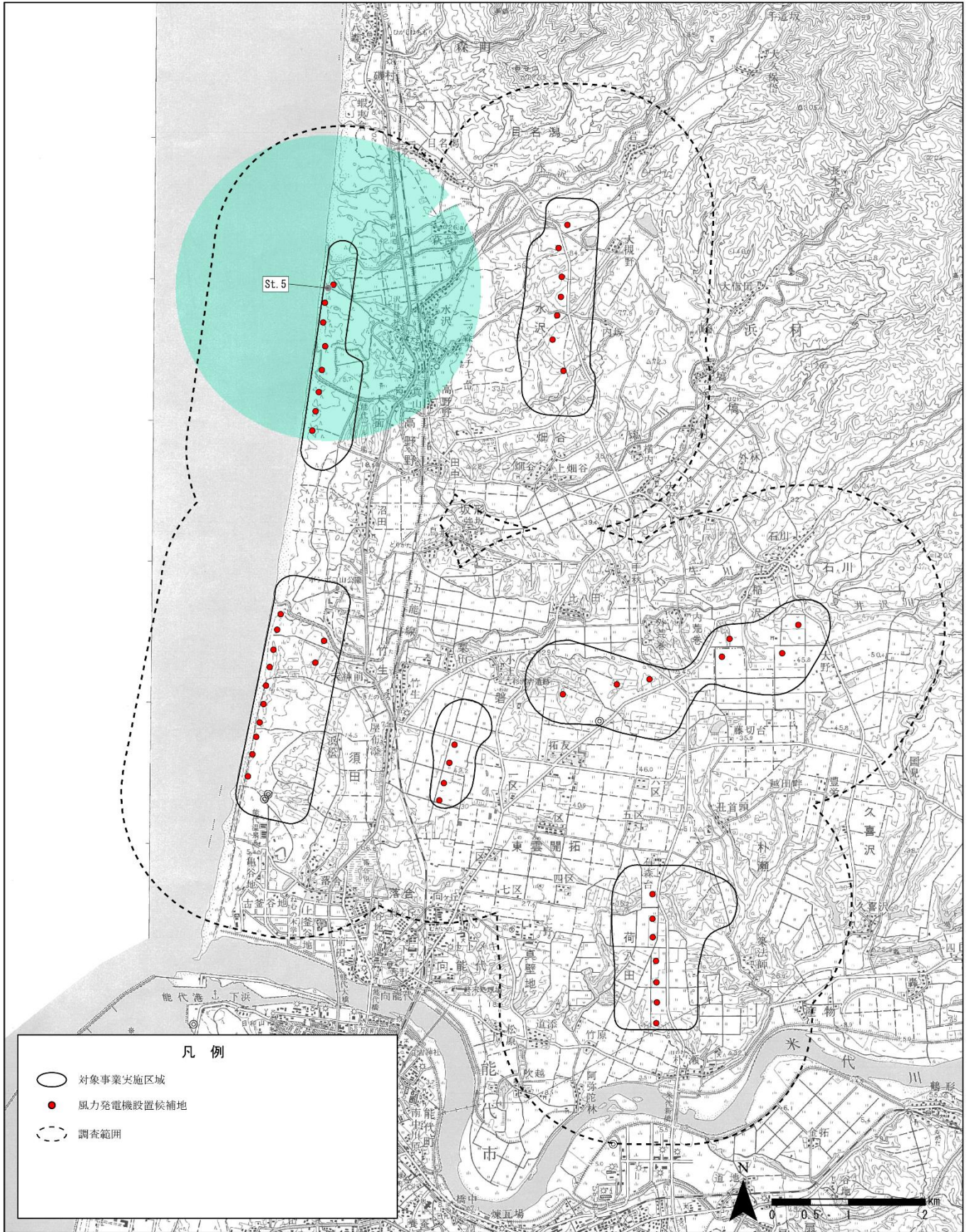


図 5(6) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 5)

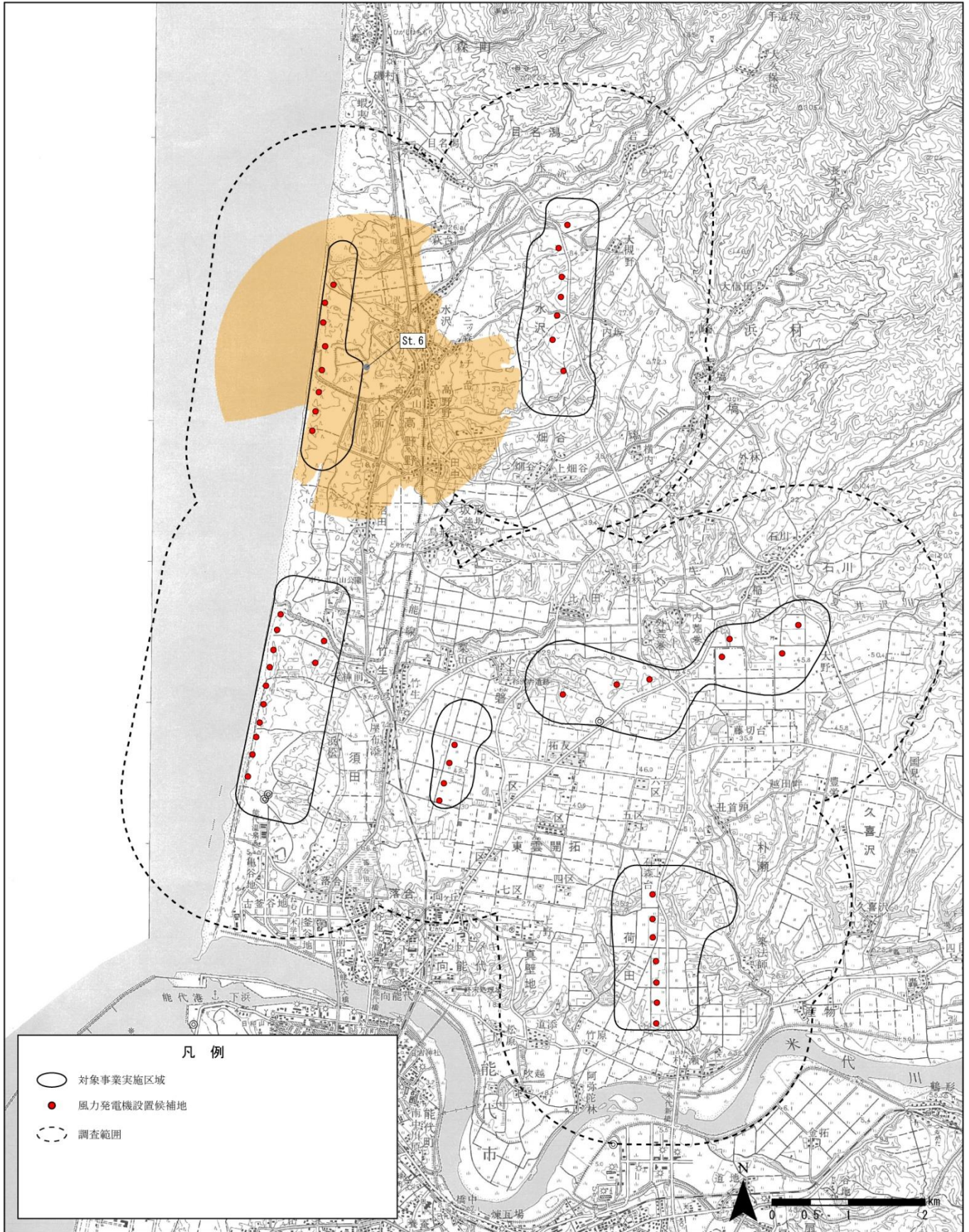


図 5(7) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 6)

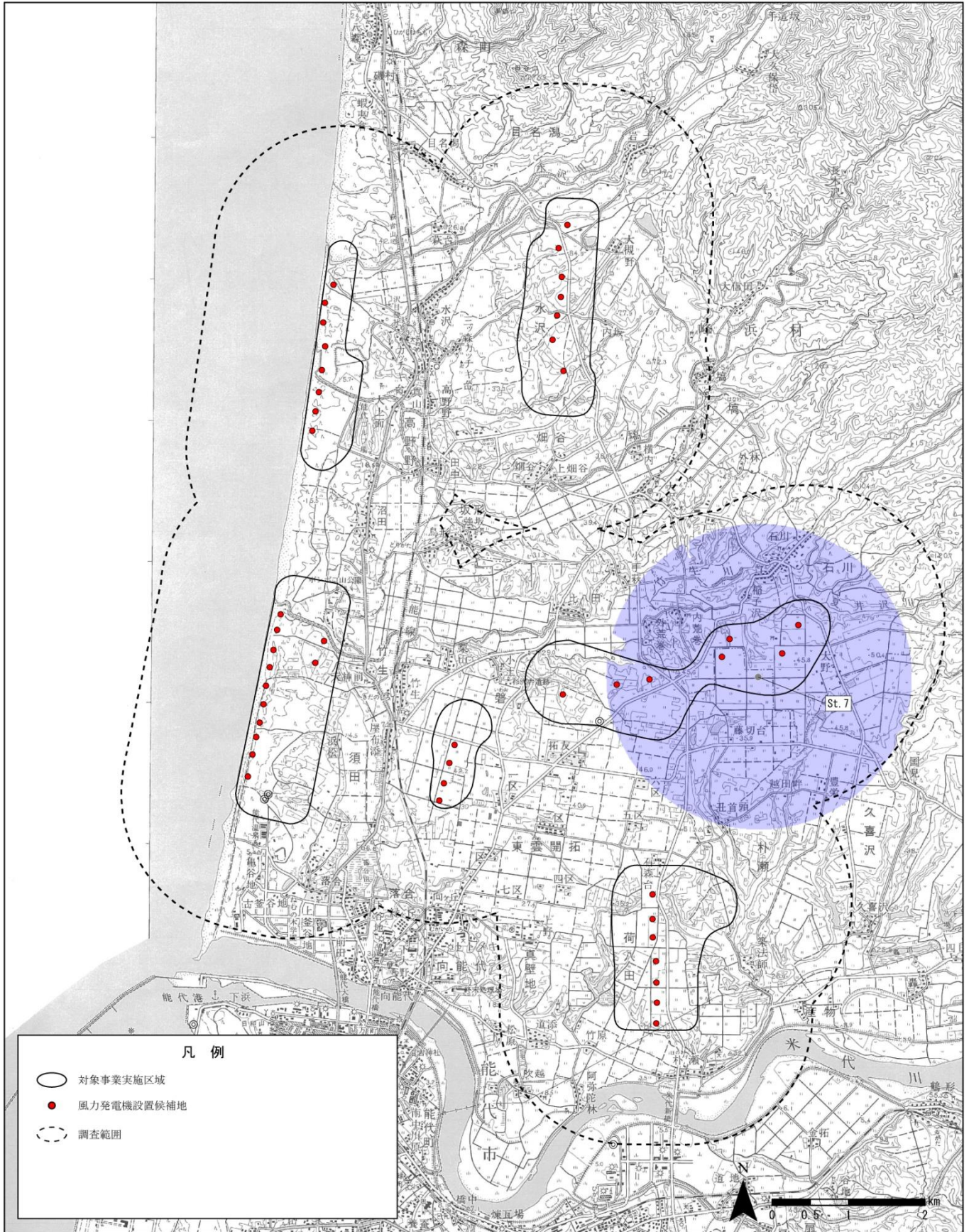


図 5(8) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 7)

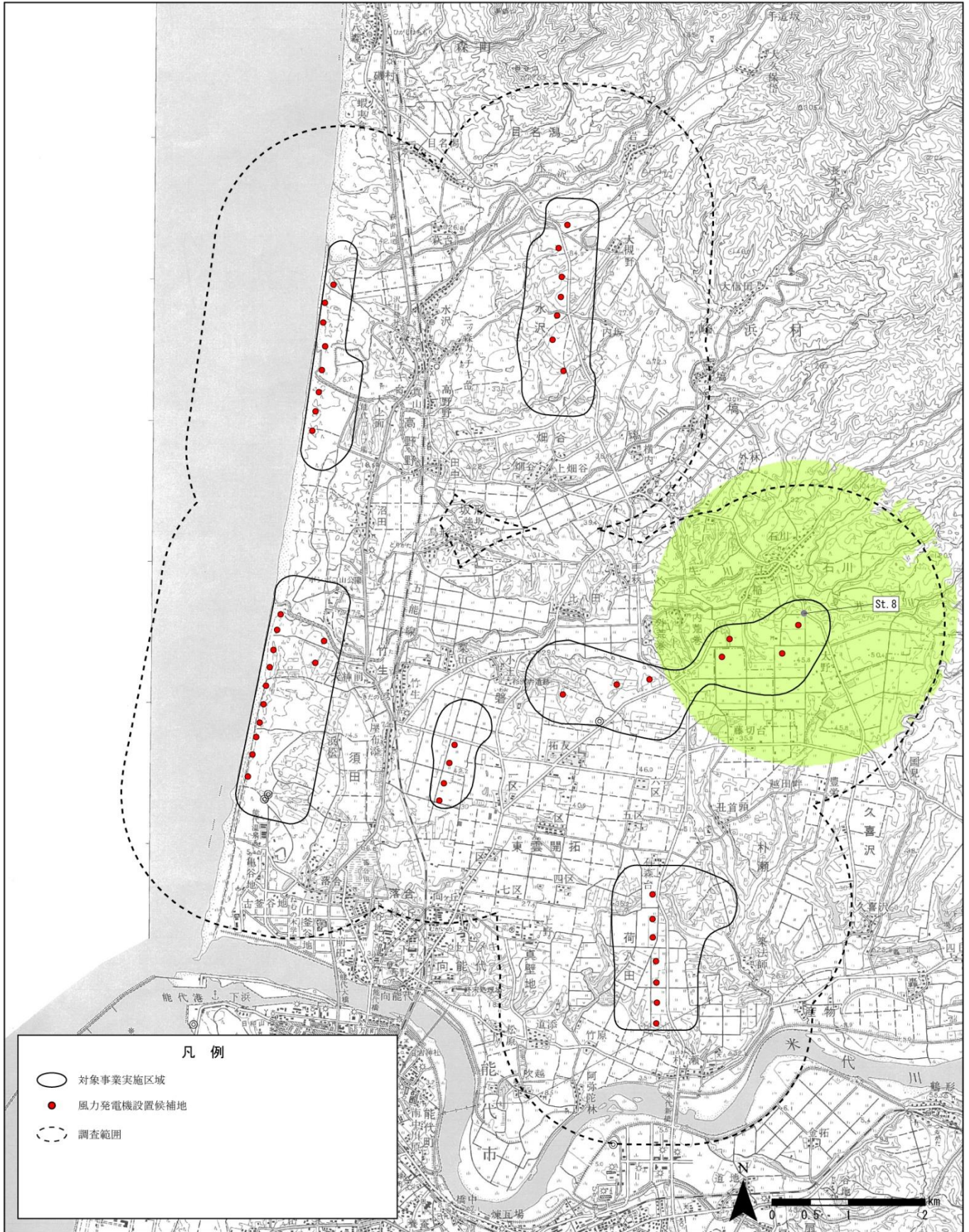


図 5(9) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 8)

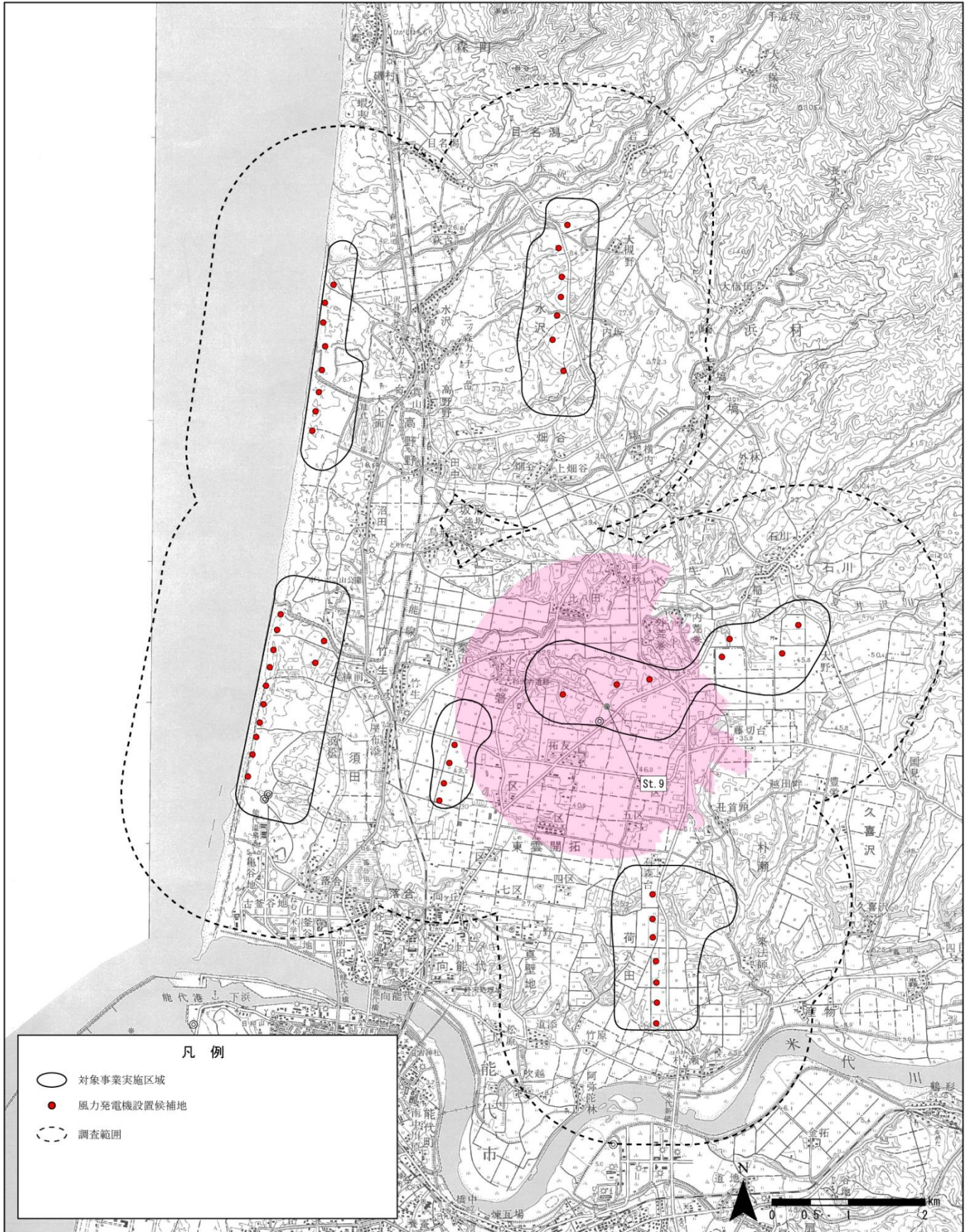


図 5(10) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 9)

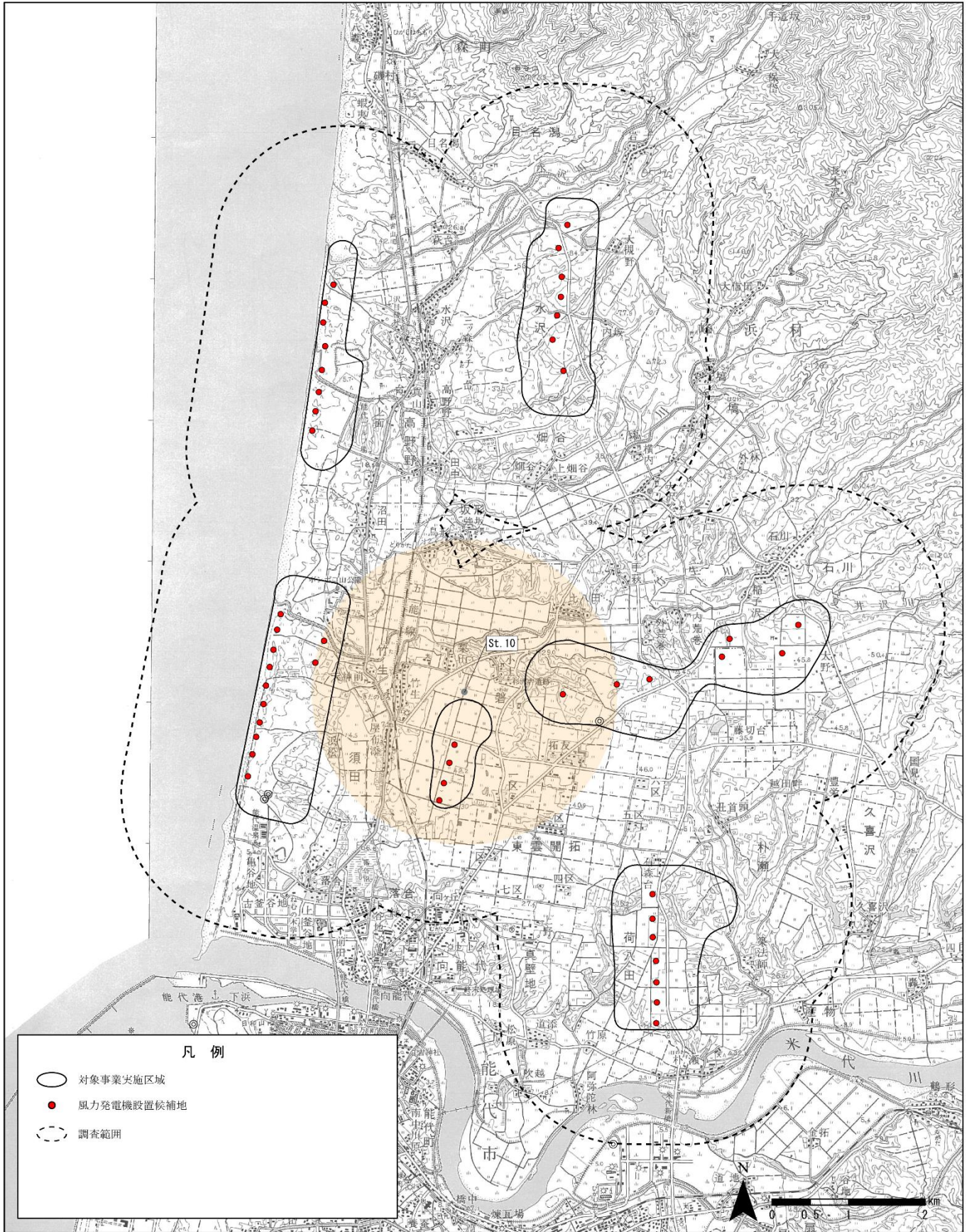


图 5(11) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 10)

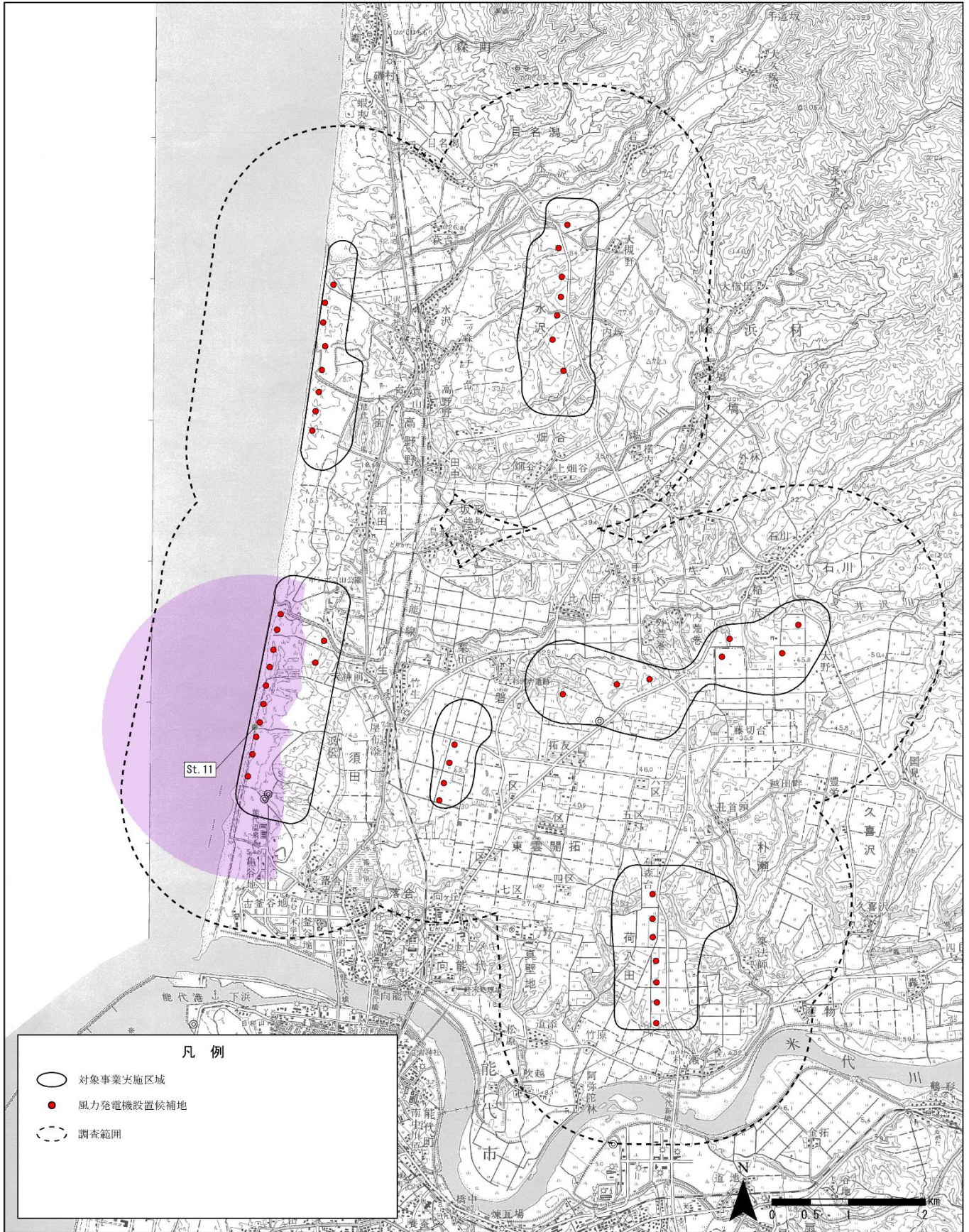


图 5(12) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 11)

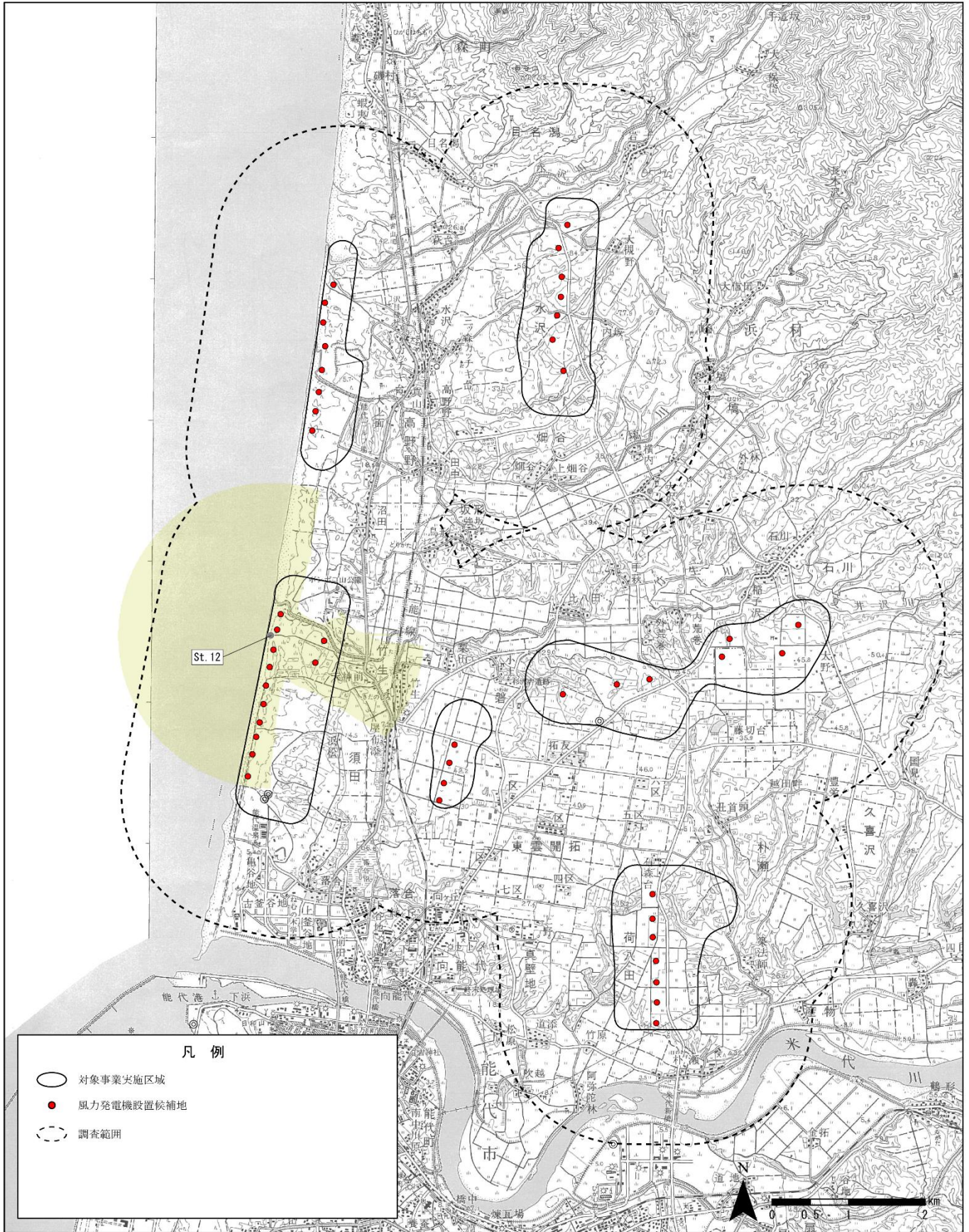


図 5(13) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 12)

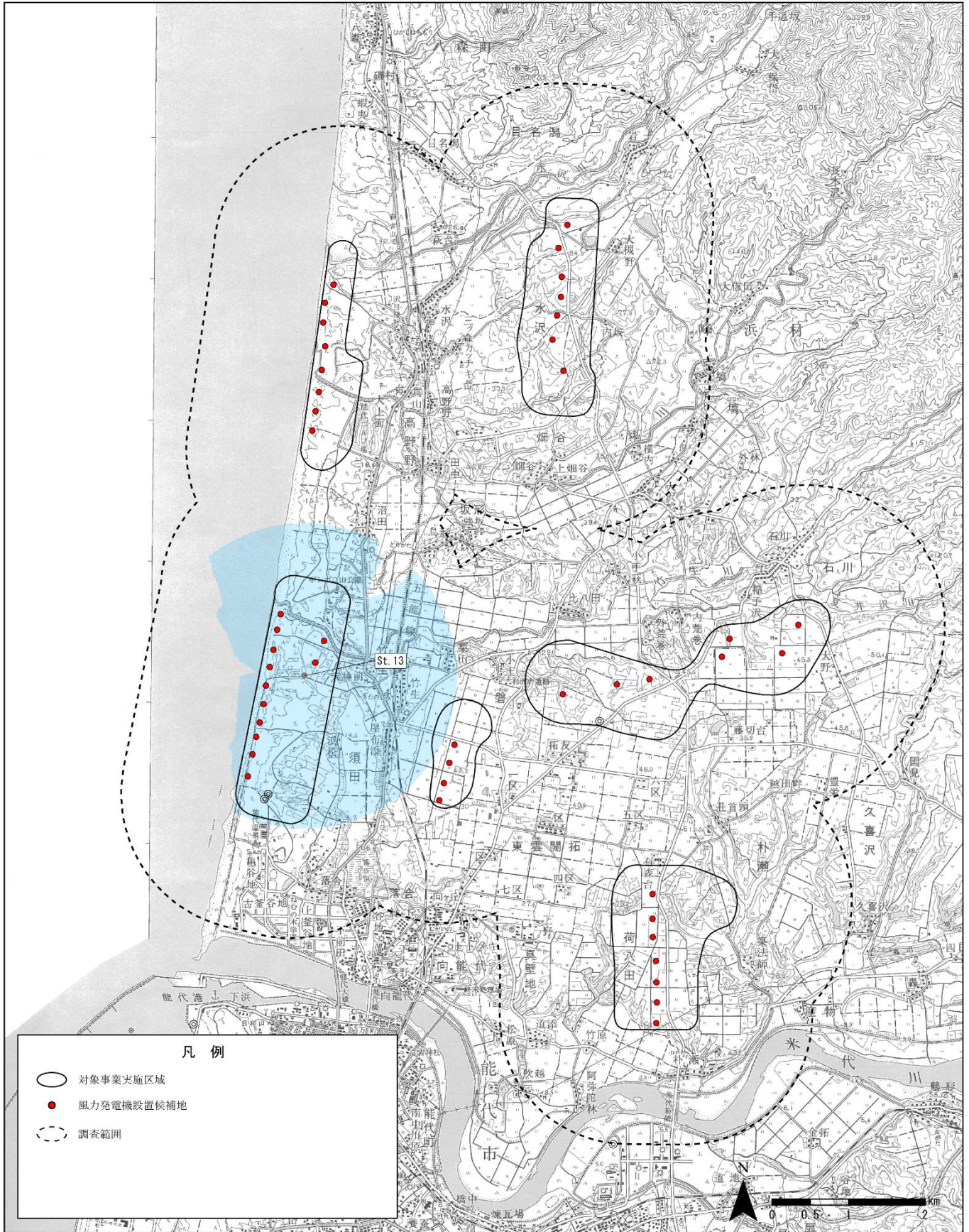


図 5(14) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 13)

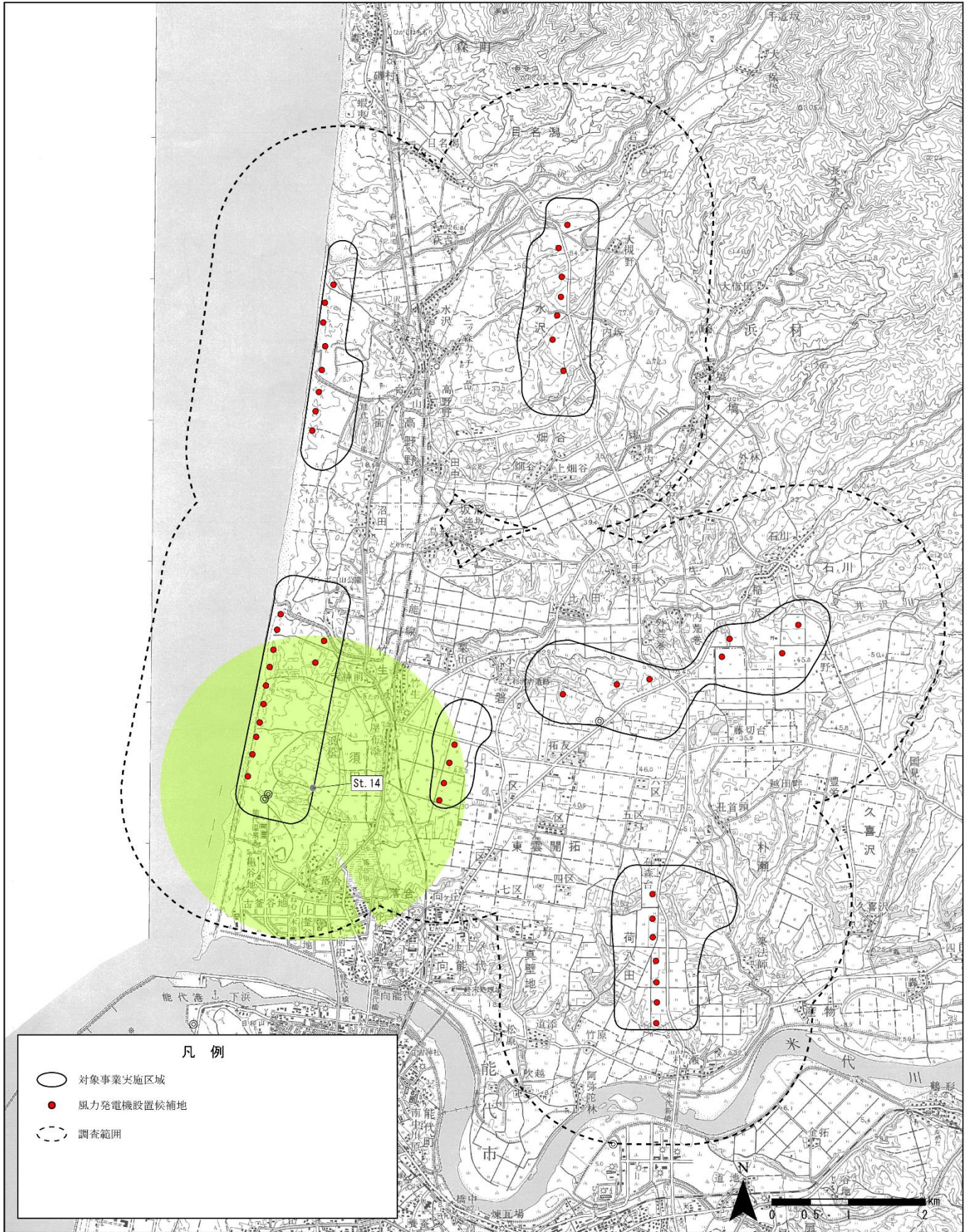


図 5(15) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 14)

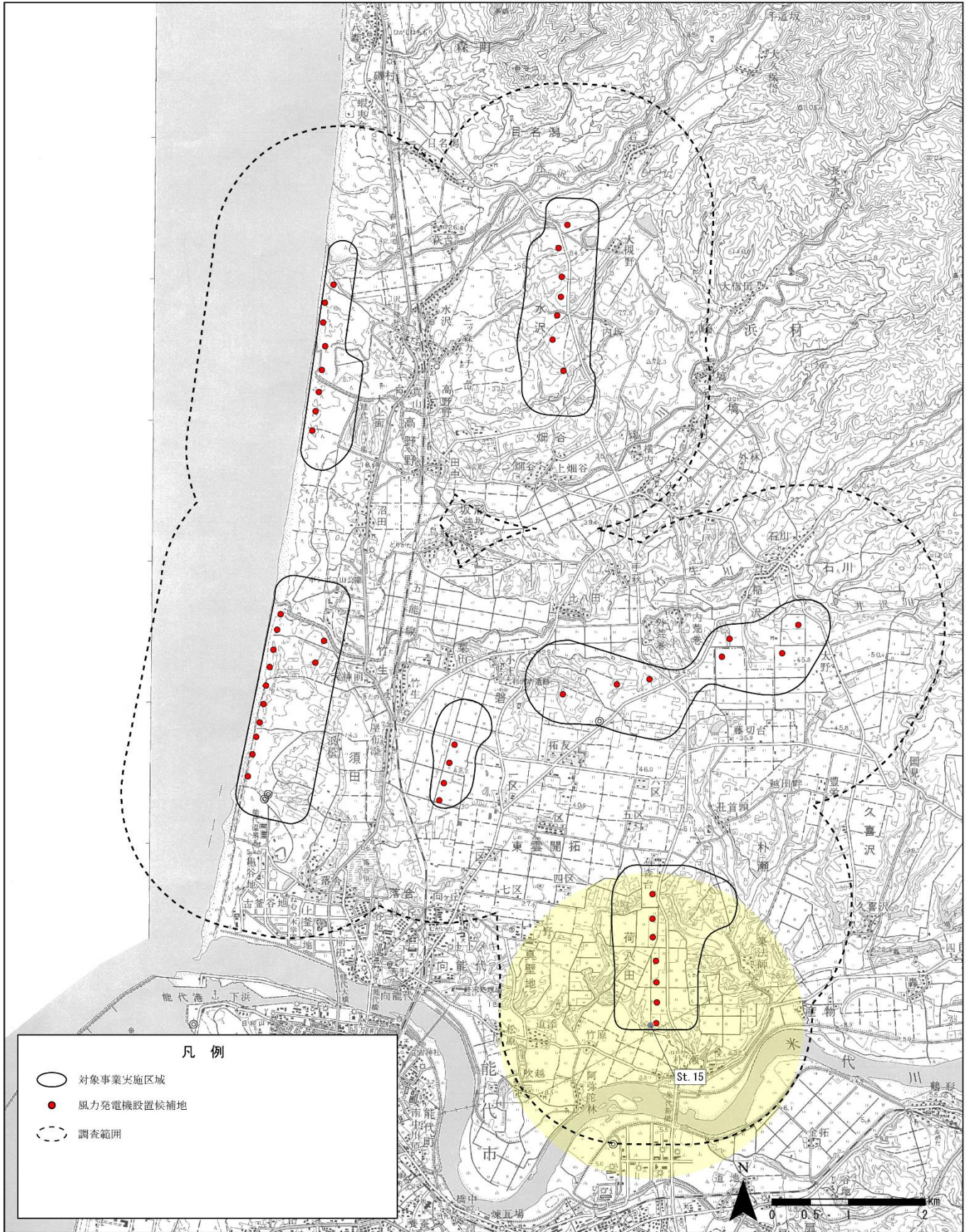


图 5(16) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 15)

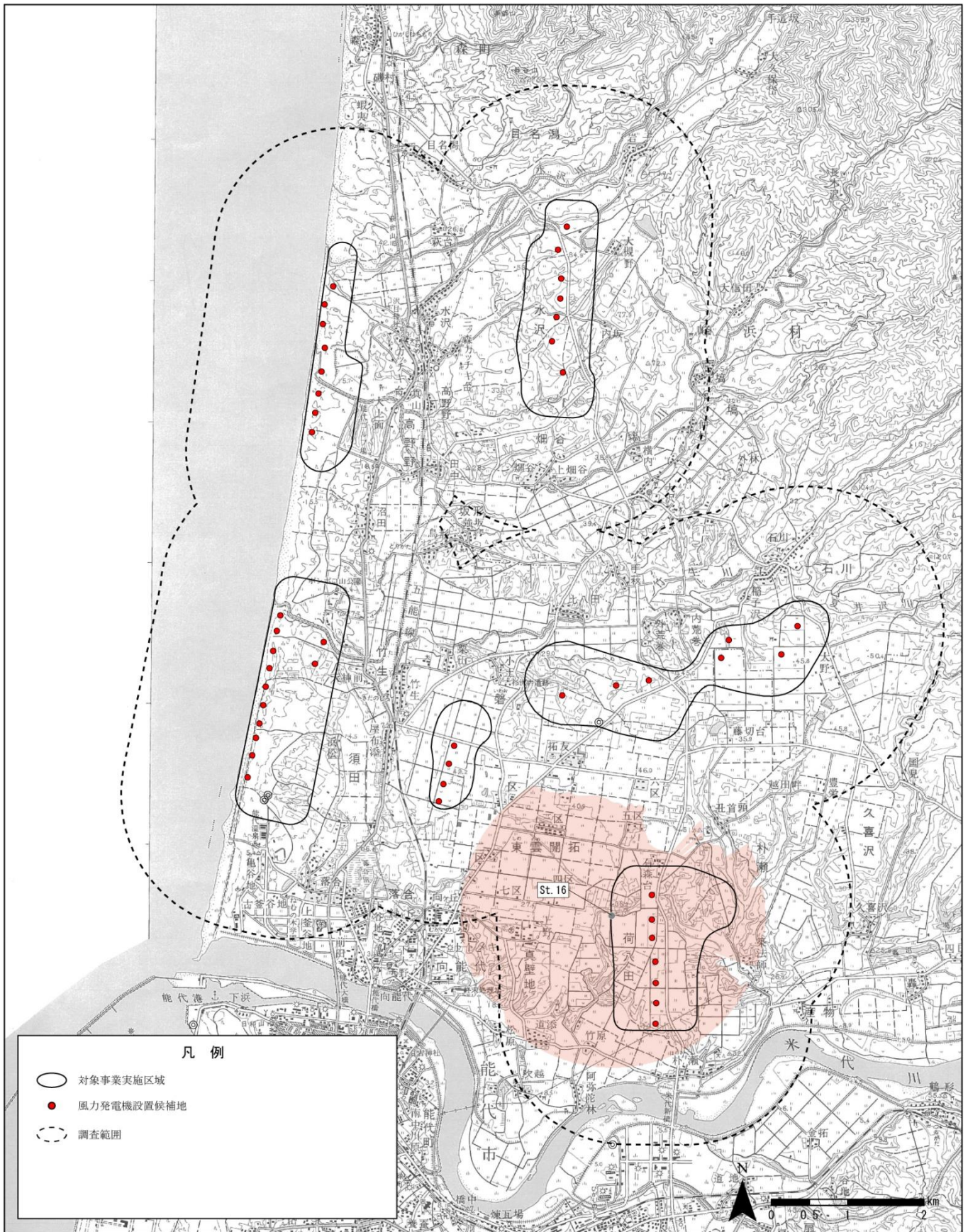


図 5(17) 希少猛禽類生息状況調査における視野範囲 (St. 16)

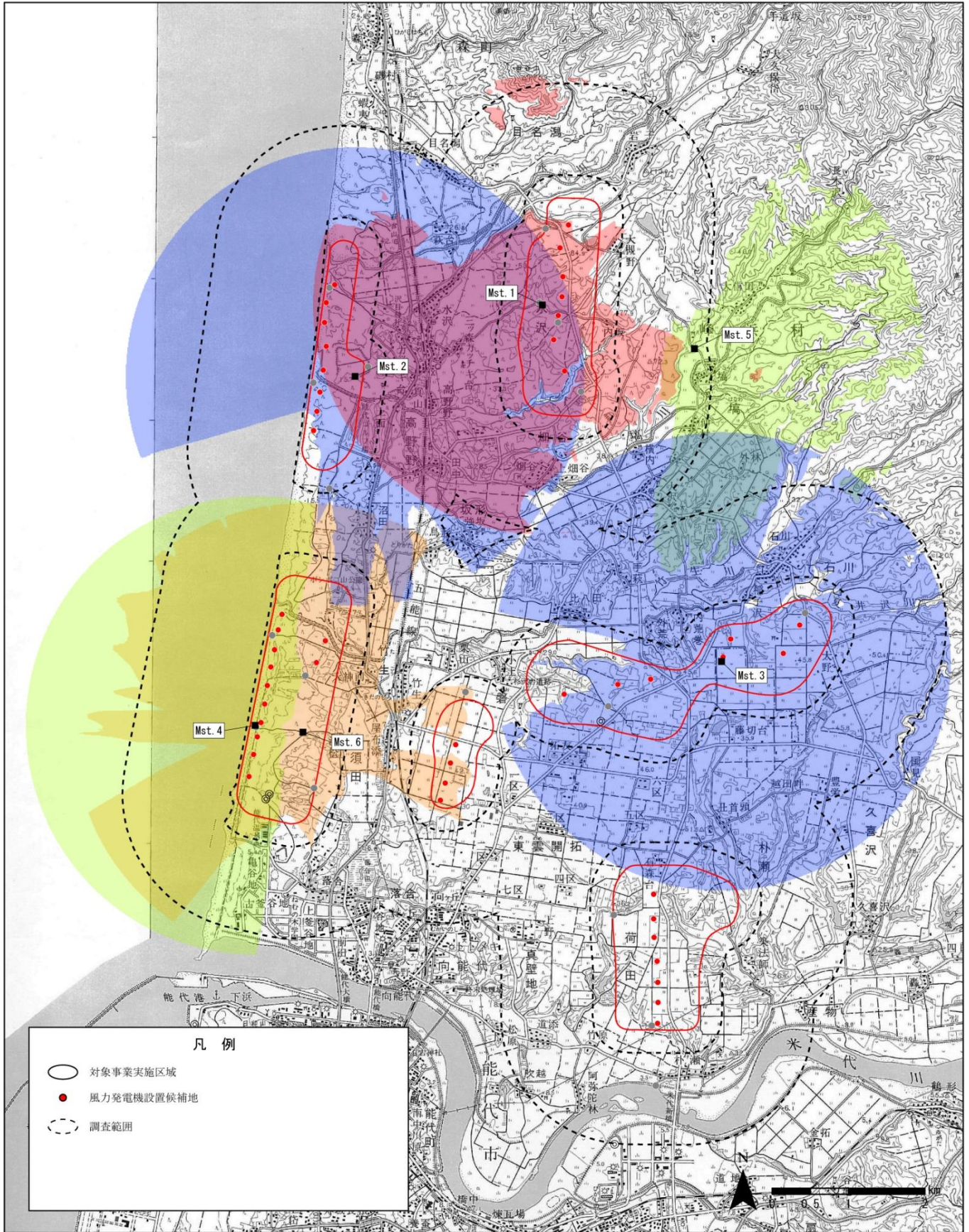


図 6(1) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲（全地点）

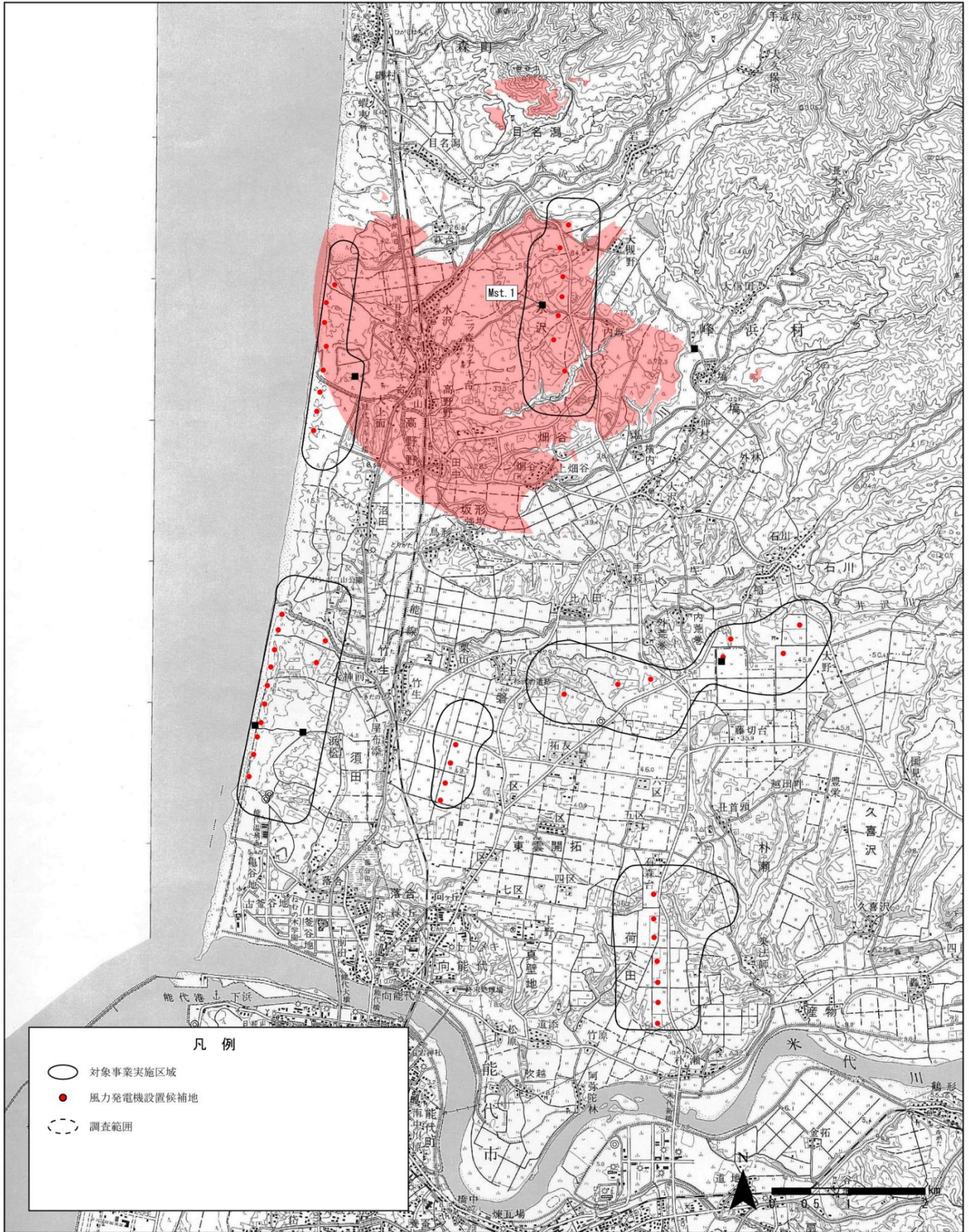


図 6(2) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mst. 1)

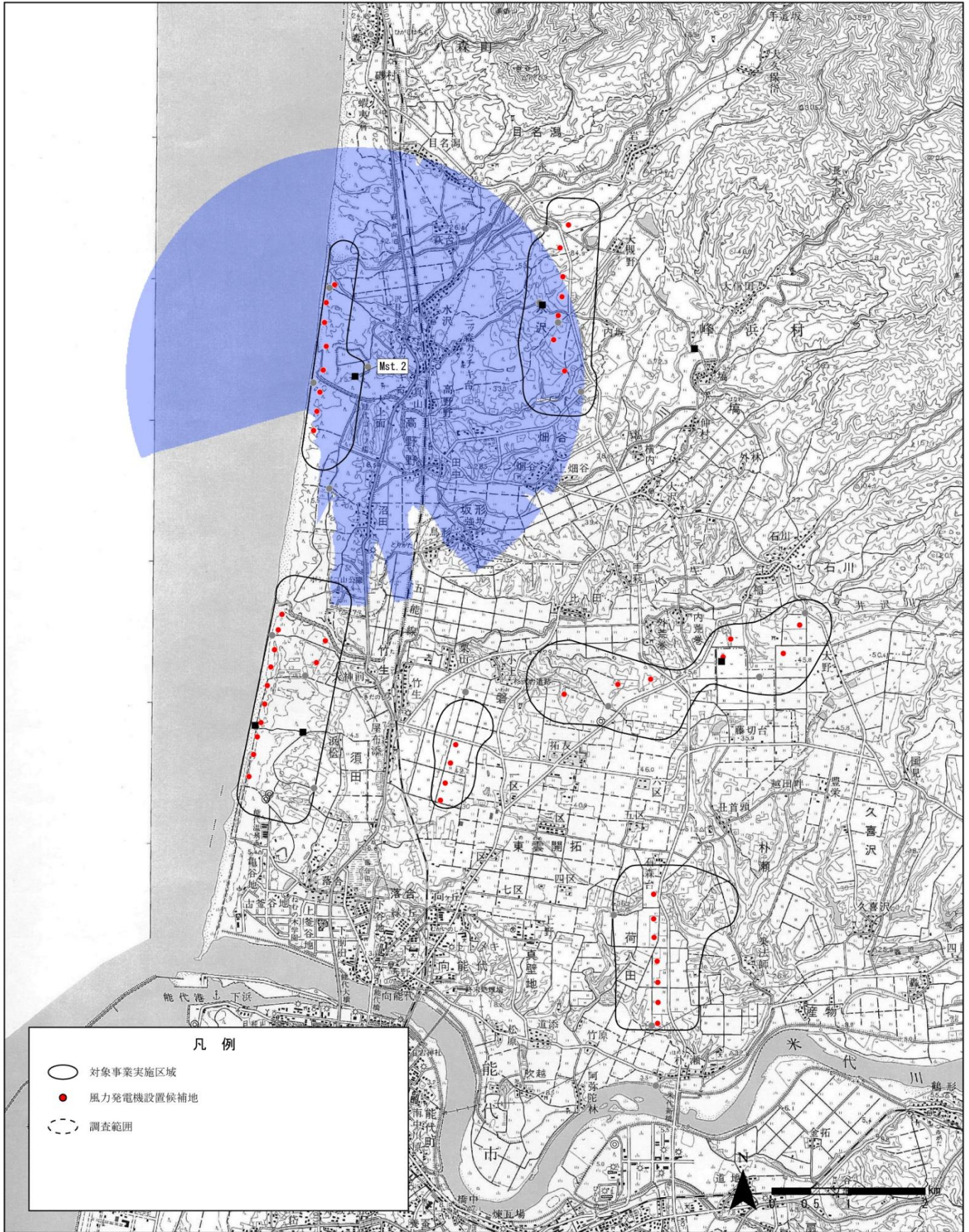


図 6(3) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mst. 2)

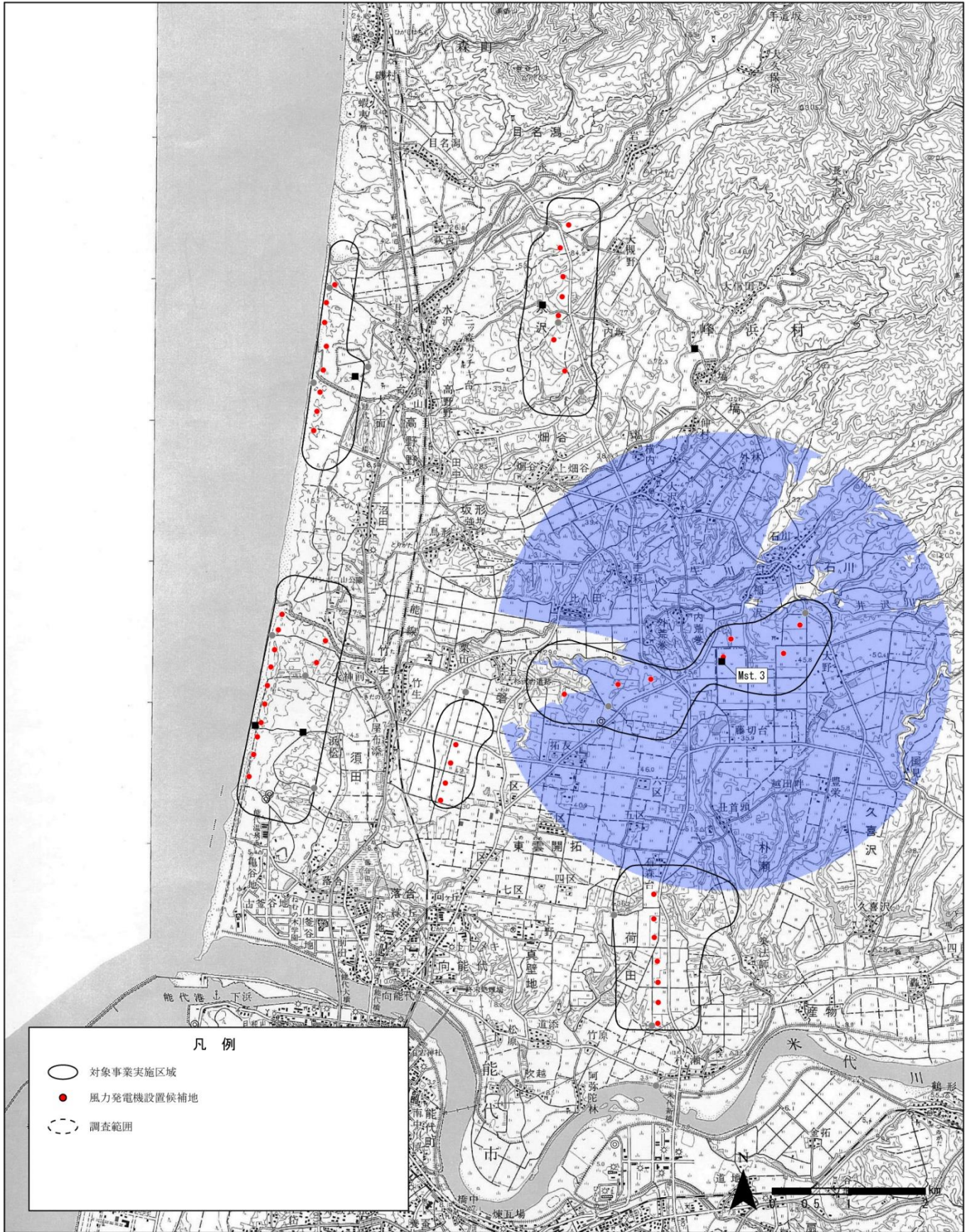


図 6(4) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mst. 3)

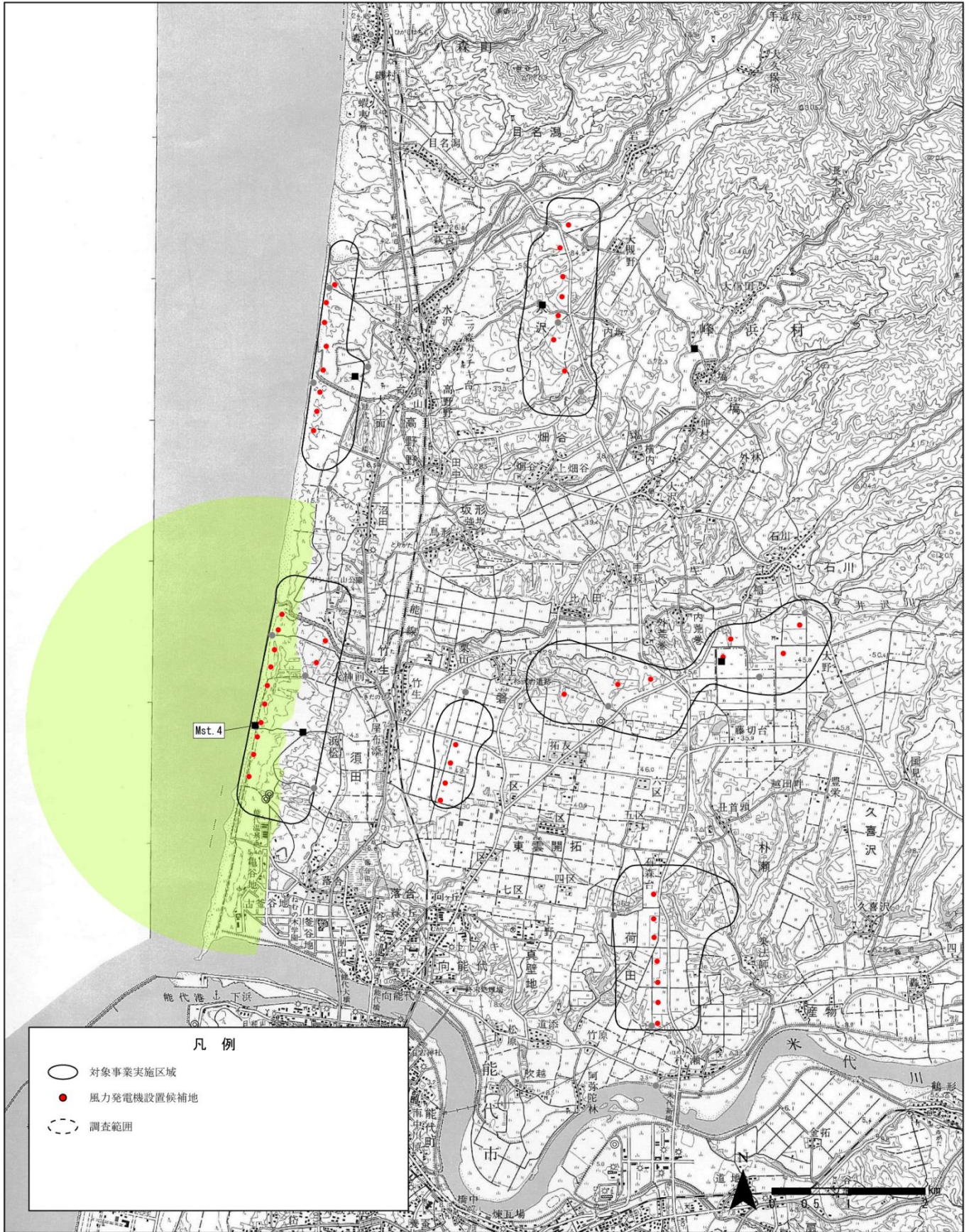


図 6(5) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mst. 4)

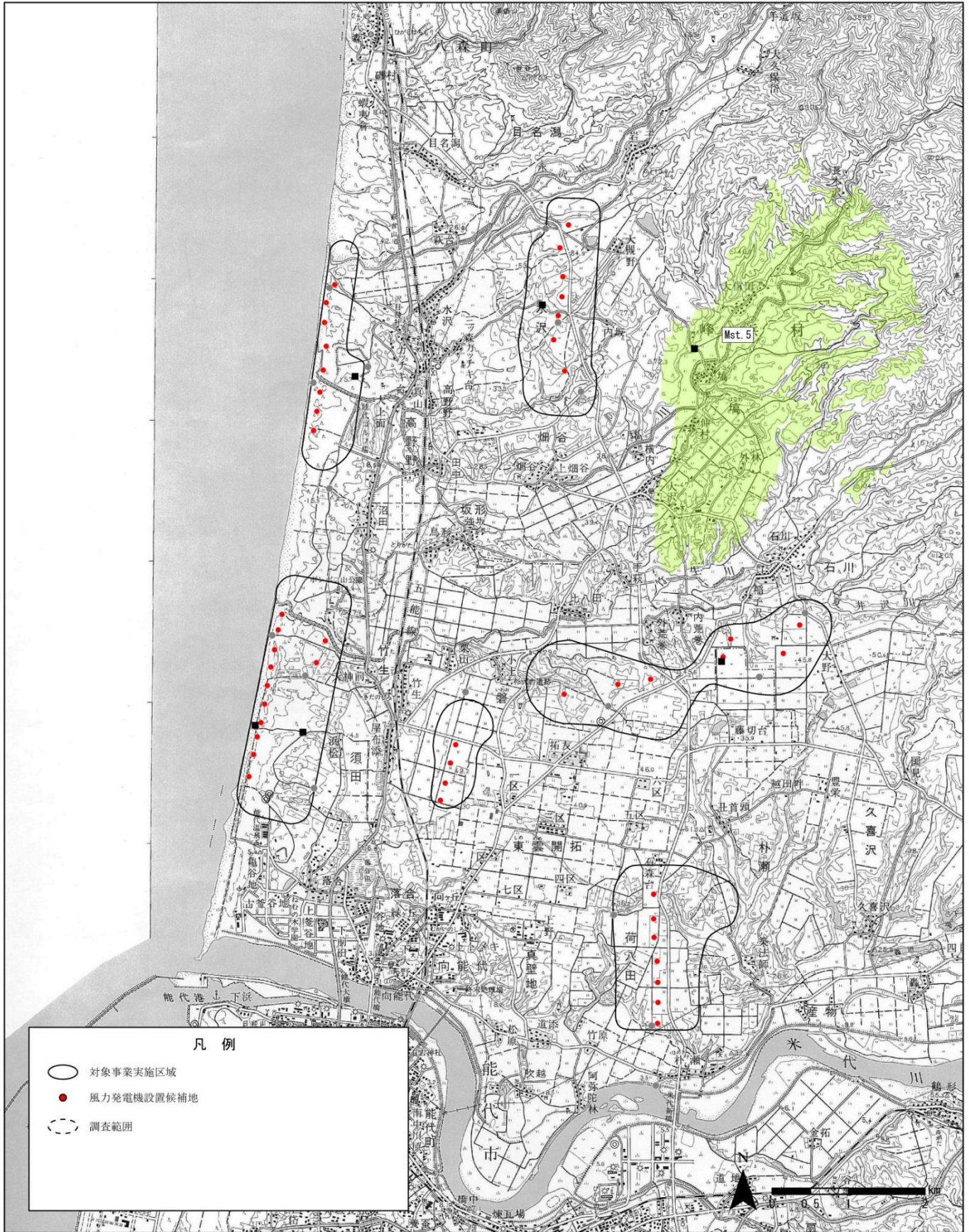


図 6(6) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mt. 5)

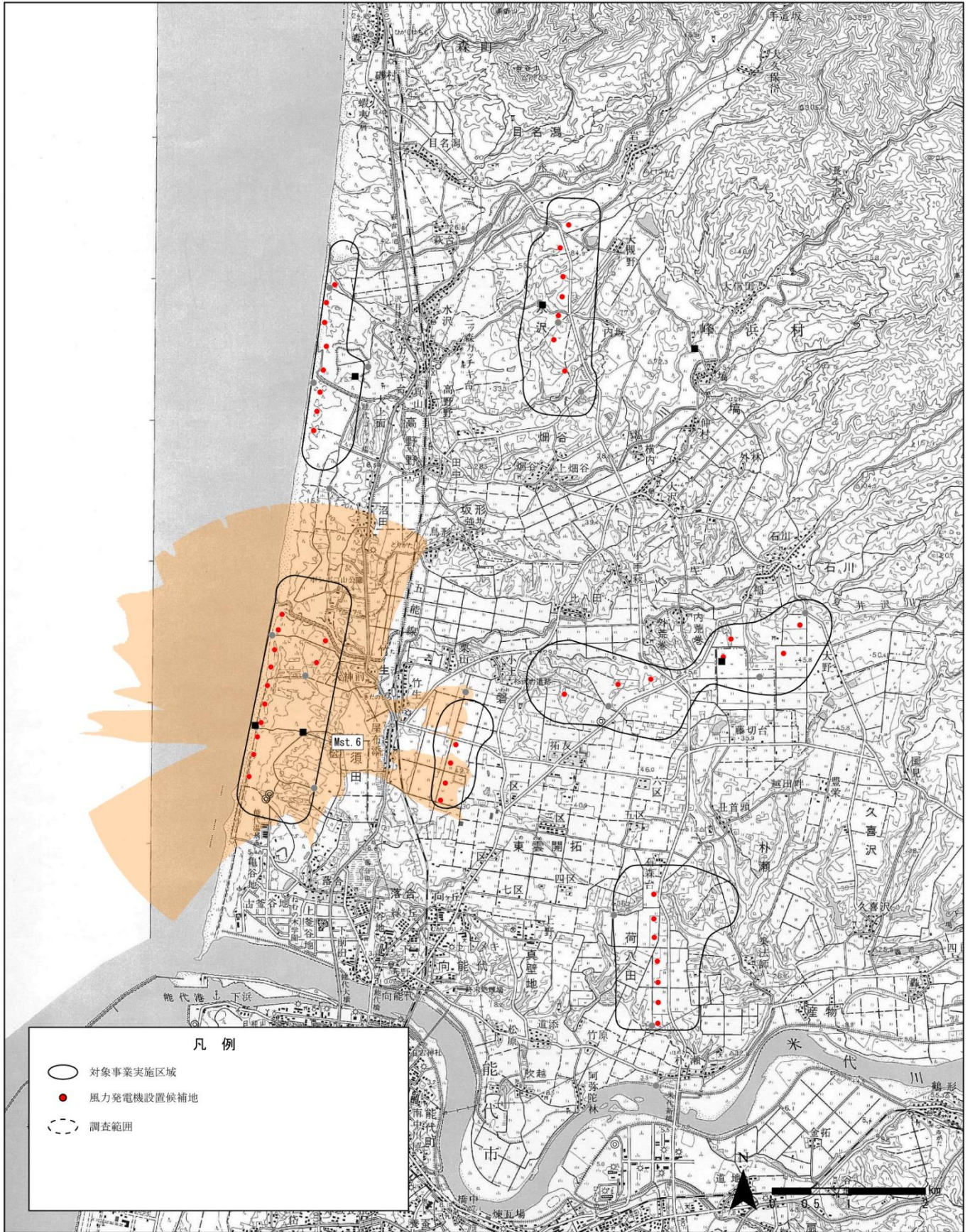


図 6(7a) 鳥類の渡り時の移動経路調査における視野範囲 (Mst. 6)